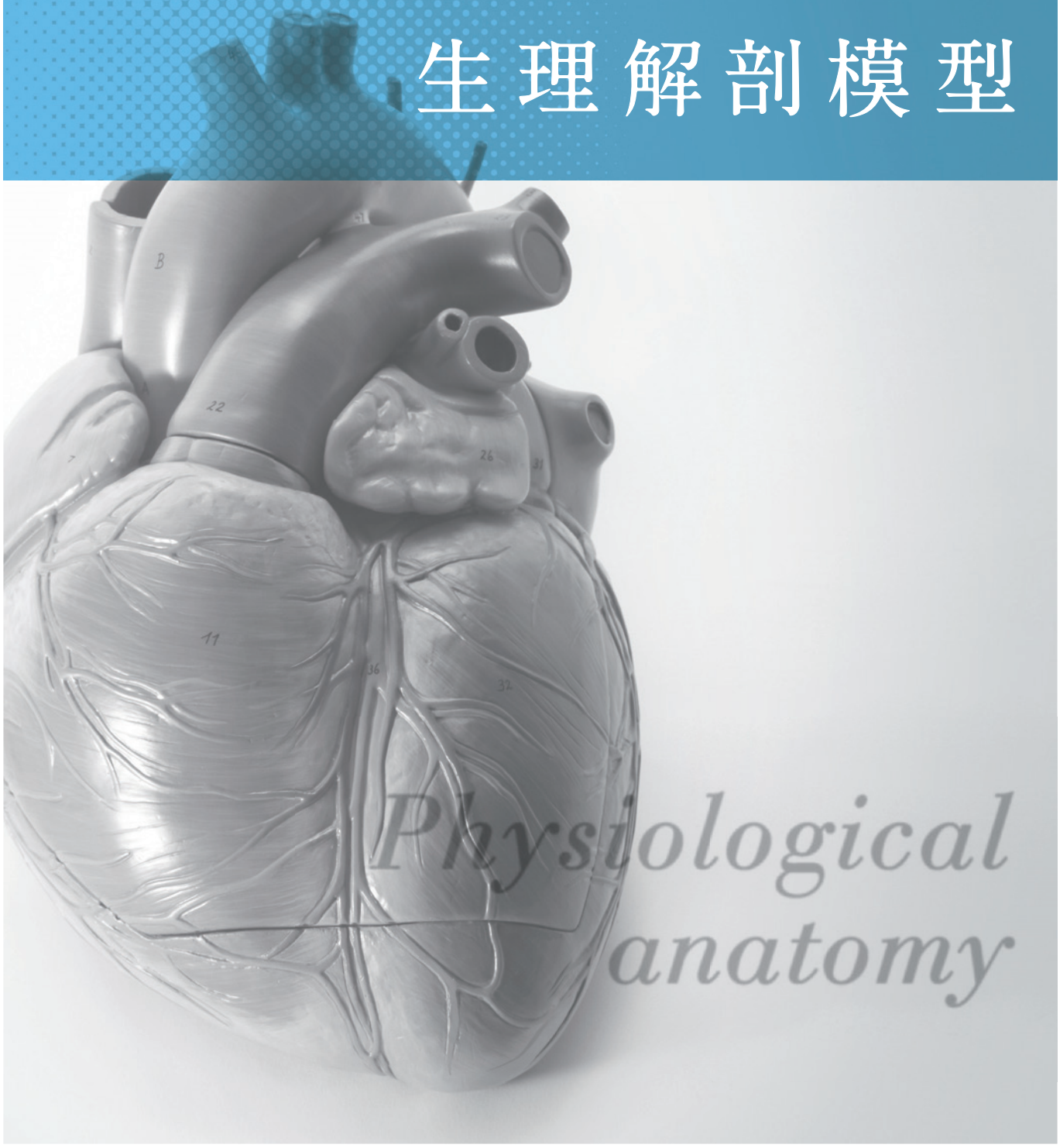
SAKAMOTO MODEL
CORPORATION

生理解剖模型



Physiological anatomy

S100

新型･骨格模型

●H187cm（台含む）×W54cm×D54cm
実物復元型、キャスター付台
最新技術により実物から復元した新製品。
骨格模型の最高級品です。

手先（片方）

足先（片方）

キャスター付台･支柱



S100-6

新型･透明骨格模型

●H180cm×W55cm×D55cm
成人男性の実物感のある透明樹脂製骨格模型です。



S100-5

新型･骨格模型（女性）

●H180cm×W55cm×D55cm
実物復元型
成人女性の実物感のある骨格模型です。



S100-2

彩色付成人骨格模型

●H187cm（台含む）×W54cm×D54cm
合成樹脂製、キャスター付台
成人男性の一級実物標本からの精密な複製モデル。人骨同様に解剖学的に細部を克明に表現し、頭蓋骨、上肢･下肢ともに取りはずし可能。右半身に頭部から足部に至る筋肉の起始点、付着点を赤、青で着色して示しています。



S100-1

可動靱帯付骨格模型

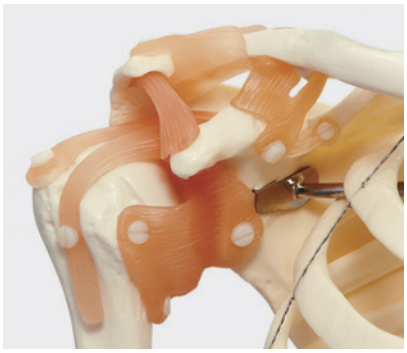
●H187cm（台含む）×W54cm×D54cm

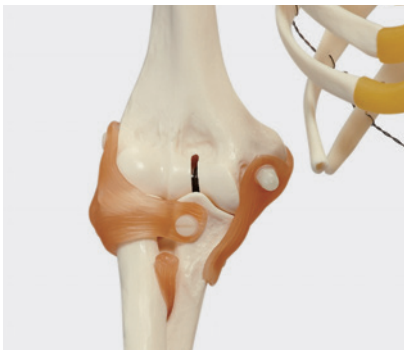
キャスター付台

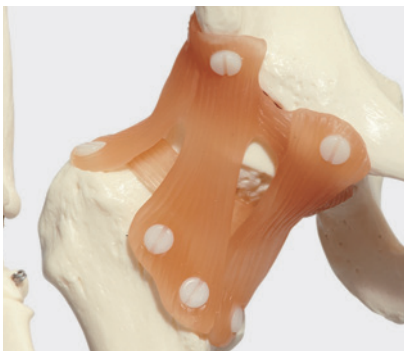
1.実物の骨格から復元したリアルな骨格の肩･肘･股･膝に伸縮性のある靱帯をつけ、
　実際の関節運動ができるよう製作されています。

2.移動に便利なように台にはキャスターが付けられています。











S100-3

成人骨格分離模型

●ケースサイズ:H24cm×W60cm×D40cm

等身大、合成樹脂製、成人男性の実物骨格標本一級品の分離型複製モデル。ケース入り。

ケースのみ



分解区分

部位	分解数	部位	分解数
頭蓋骨	3	上腕骨	2(左・右)
頚椎	7	尺骨	2(左・右)
胸椎	12	橈骨	2(左・右)
腰椎	5	手骨	27×2(左・右)
骨盤	3(仙骨・左右腸骨)	大腿骨	2(左・右)
尾骨	1	脛骨	2(左・右)
鎖骨	2(左・右)	腓骨	2(左・右)
肩甲骨	2(左・右)	膝蓋骨	2(左・右)
肋骨	12×2(左・右)	足骨	25×2(左・右)
肋軟骨・胸骨	1	椎間円板	23

J117-3

骨格模型収納ケース(ガラス入)

●H210cm×W71cm×D62cm、約18kg



S110

頭蓋骨模型

●H16cm×W14cm×D22cm　●3分解

頭部が2分割でき、頭蓋底の観察が容易です。



S110-1

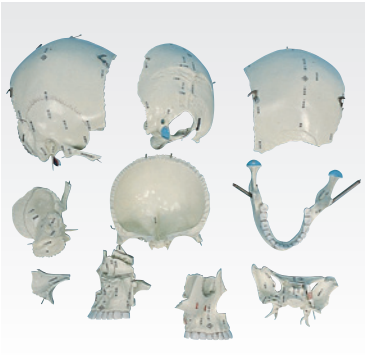
色分頭蓋骨模型

●H16cm×W14cm×D22cm　●3分解

頭蓋骨を構成する各部分骨を色分けする事により、学習が容易です。

S111

頭蓋骨分解模型



●H19cm×W15cm×D24cm

●10分解

実物そのままを復元した精密模型、骨の分離が縫合線にそってできます。

○下顎骨○側頭骨（左側）○頬骨（左側）○頭頂骨（左側）○後頭骨○前頭骨○蝶形骨○上顎骨（左側）○上顎骨（右側）○頭頂骨、側頭骨、頬骨



S111-1

彩色付頭蓋骨模型

●H16cm×W14cm×D22cm　●3分解

実物大・合成樹脂製

実物人体頭蓋骨一級品の複製モデル。頭部の主要筋肉の起始点、付着点を色分けして示しています。



S111-2

血管明示頭蓋骨模型

●H16cm×W14cm×D22cm

実物大・合成樹脂製、実物人体頭蓋骨一級品の複製モデル。頭蓋骨は前頭結節部で水平断しているので、頭蓋冠を取りはずすと、基底部が観察できます。基底部と頭蓋冠には硬膜静脈洞と諸動脈を色分けして示し、下顎骨は取りはずし可能で、歯根部とその血管を示しています。



S111-3

頭骨分解模型

●ケースサイズ:H27㎝×W21㎝×D23㎝　●14分解

透明ケース付。
14個に分解出来ます。
○後頭骨○頭頂骨×2○蝶形骨○前頭骨○側頭骨×2○頬骨×2○篩骨
○上顎骨×2○下顎骨○鋤骨

ケースのみ



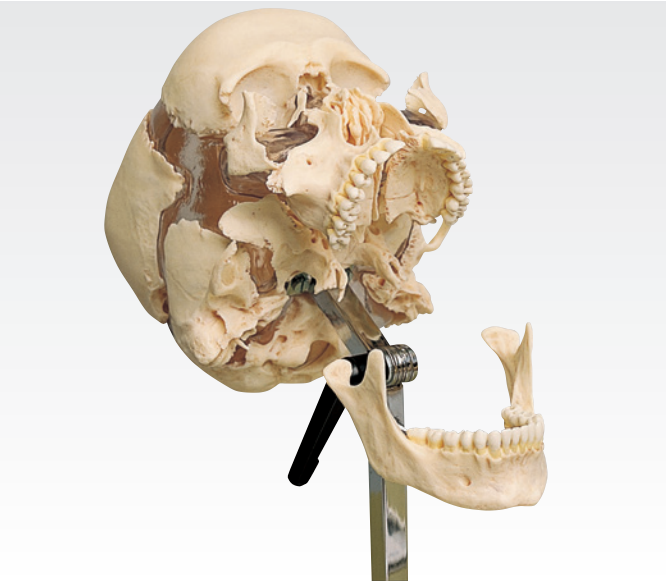


S111-4

頭蓋骨分解模型

●H41㎝×W26㎝×D39㎝　●22分解

透明なプラスチックの台に縫合線にそって、分解された頭骨が取付けられており、各々は脱着可能です。



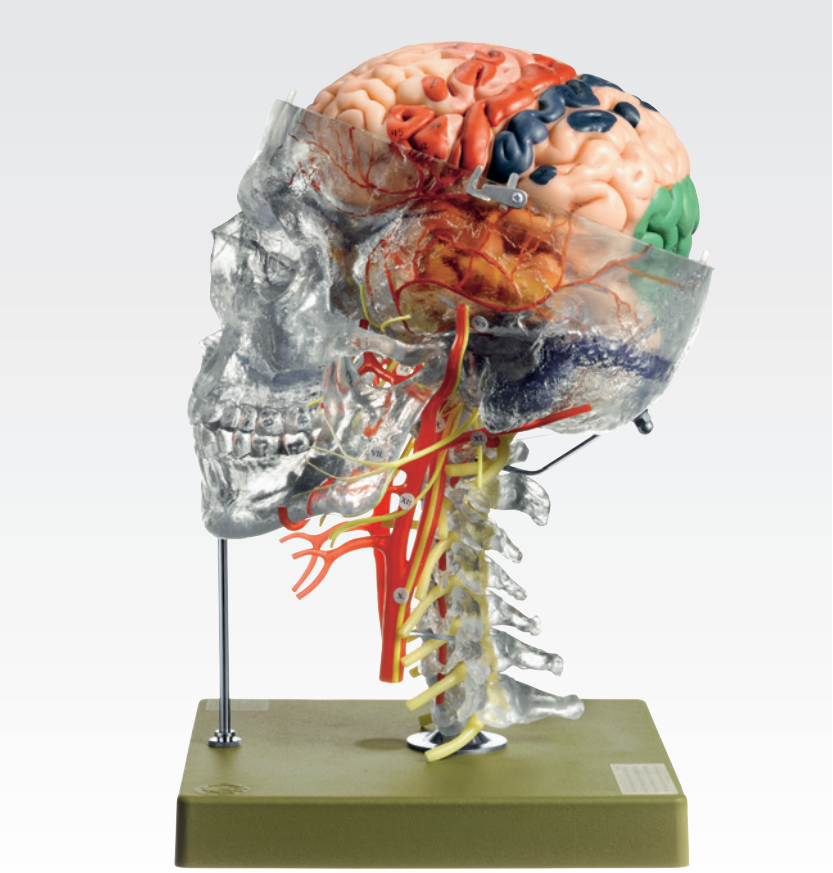


S111-6

透明頭部解剖模型

●H29cm×W18cm×D21cm　●10分解

神経と動脈が示されている透明樹脂製頭骨模型です。



S111-5

胎児頭骨

●H9cm×W10cm×D12cm　●実物大

上･下顎骨は解剖されている。

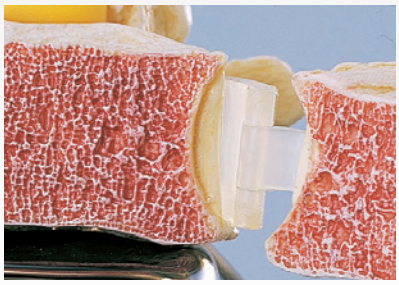


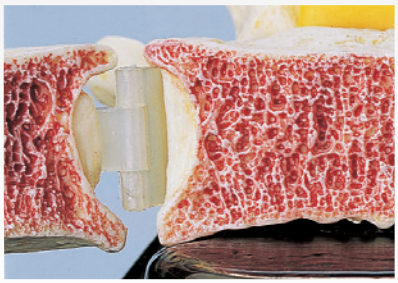
S113-2

骨粗鬆症模型

●H7.5cm×W20.5cm×D14.5cm（台、含む）
●実物大
腰椎の正常、異常の椎体断面を示しています。




正　常


病　変

S112-1

神経付脊柱屈伸模型

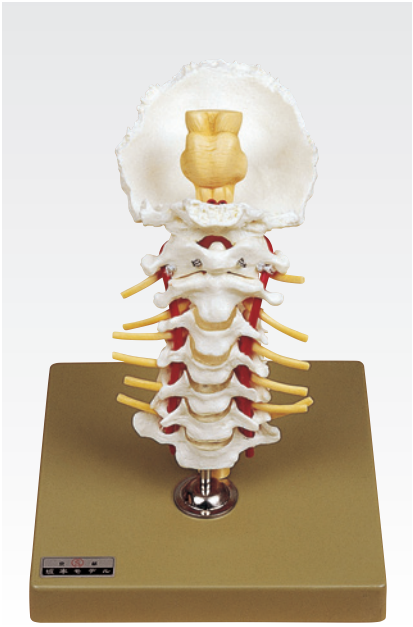
●H90cm×W31cm×D31cm
交連型で屈曲可能、脊髄と神経が付いている。脊柱触診の実習に最適です。



S113

頚椎模型

●H22cm×W18cm×D19cm



S113-1

神経付腰椎模型

●H38cm×W18cm×D18cm



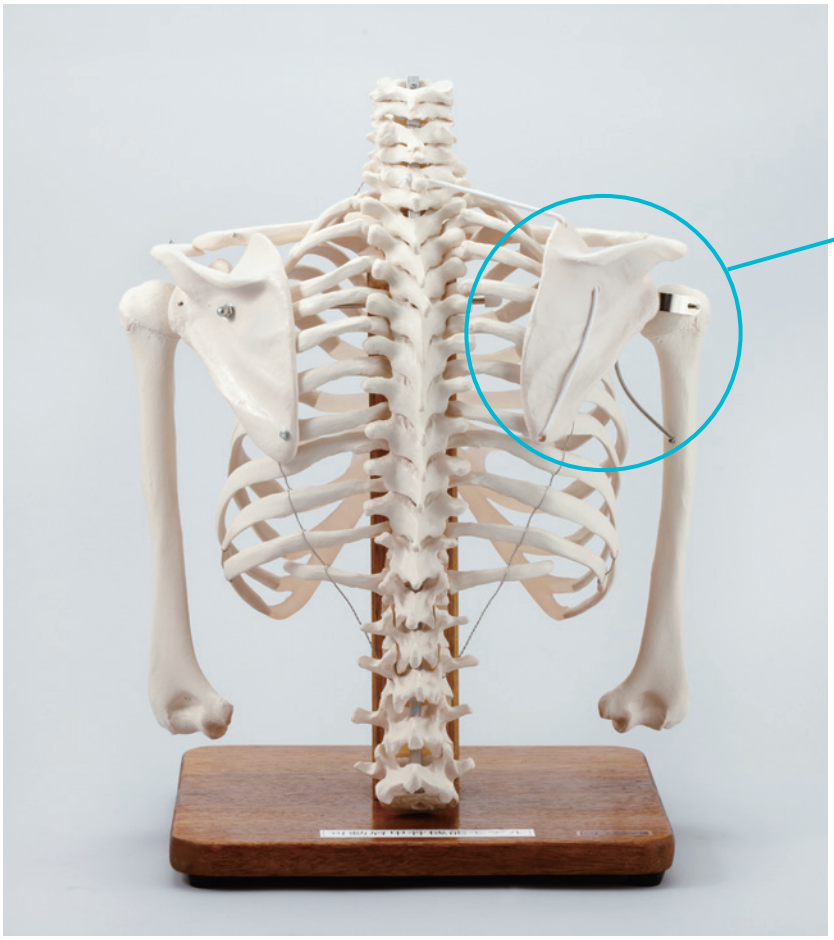
S118-3

可動肩甲骨機能モデル

●H55cm×W40cm×D33cm、約4kg

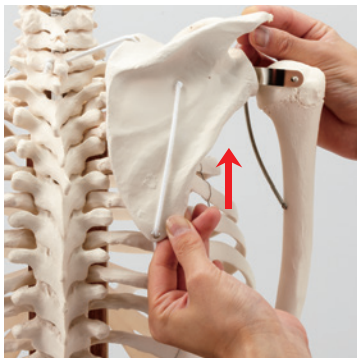
肩甲骨6つの動きのシミュレートが可能です。

1.挙上（真上に上げる）
2.下制（真下に下げる）
3.内転（内側に寄せる）
4.外転（外側に寄せる）
5.上方回旋（外側から上に回転）
6.下方回旋（外側から下に回転）





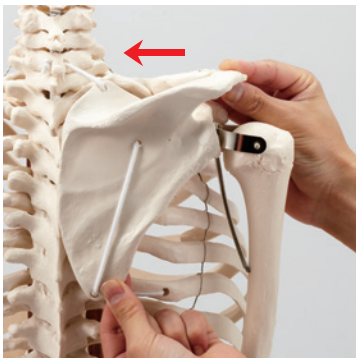
さまざまな関節の動きを実習できます。



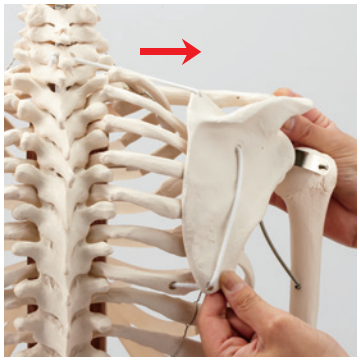
1.挙上



2.下制



3.内転



4.外転



5.上方回旋



6.下方回旋

S114

関節種類(9種)模型

●H41cm×W75cm×D20cm

〔内容〕

1.不動結合
2.脊柱の連結(頚部)
3.股関節
4.肘関節
5.脊柱の連結(腰仙部)
6.距腿関節
7.橈骨手根関節・指関節
8.肩関節
9.膝関節




1.不動結合


2.脊柱の連結(頚部)


3.股関節


4.肘関節


5.脊柱の連結(腰仙部)


6.距腿関節


7.橈骨手根関節・指関節


8.肩関節


9.膝関節

S119

可動筋肉付腕模型

●H86cm×W40cm×D27cm

実物大・合成樹脂製・スタンド付鎖骨、肩甲骨の付いた左上肢骨に、弾力性素材の筋肉を付して、腕の屈伸によって、筋肉の屈曲及び伸展の方向、度合いが学習できます。
付着筋肉…上腕二頭筋、上腕三頭筋、上腕筋、
腕橈骨筋、総指伸筋、橈側手根屈筋、長掌筋等



可動関節シリーズ

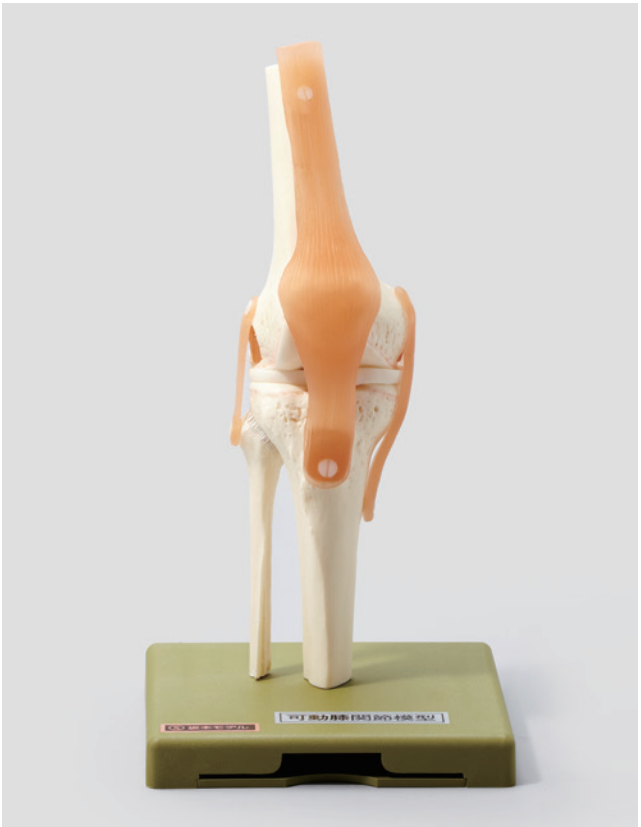
特殊な伸縮性をもつ靱帯によって、実物のような関節運動をする
実物大の関節の模型



S115

可動膝関節模型

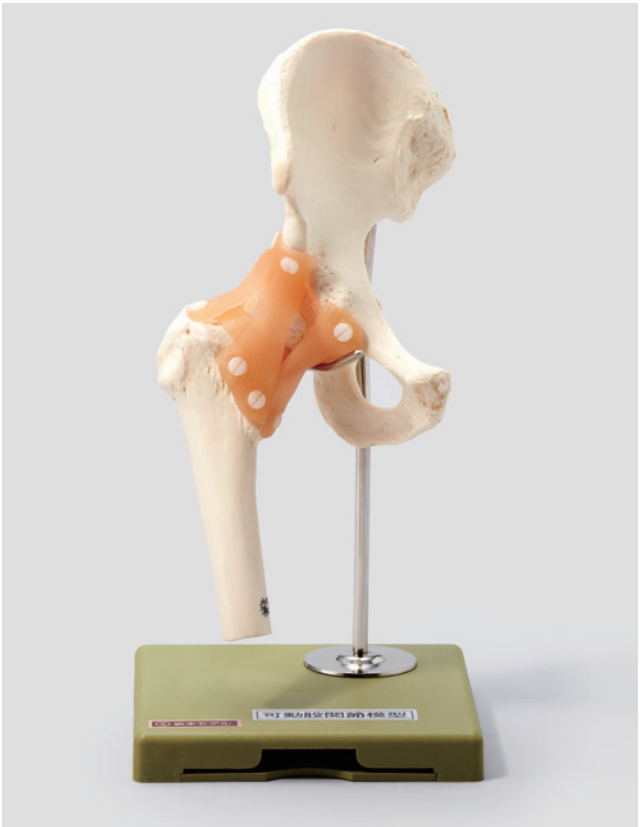
●H35cm×W18cm×D18cm



S116

可動股関節模型

●H35cm×W18cm×D18cm



S117

可動肘関節模型

●H37cm×W18cm×D18cm



S118

可動肩関節模型

●H29cm×W18cm×D18cm



S118-1

可動手関節模型

●H39cm×W18cm×D18cm



S118-2

可動足関節模型

●H30cm×W29cm×D18cm



S120

消化器系模型　特型

●H73cm×W26cm×D14cm　●7分解

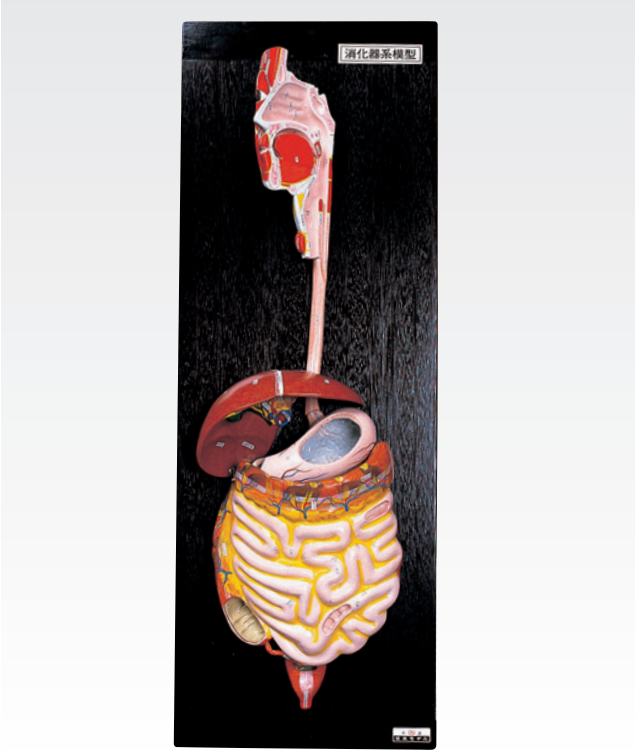
顔面を縦断して口腔、舌、食道の位置関係を示し、胃、肝臓、小腸、胆のう、膵臓、大腸、直腸、肛門を明示してあり、食物の摂取、消化、吸収、排泄の説明に最適です。



S121

消化器系模型　A型

●H73cm×W26cm×D11cm　●4分解



S122

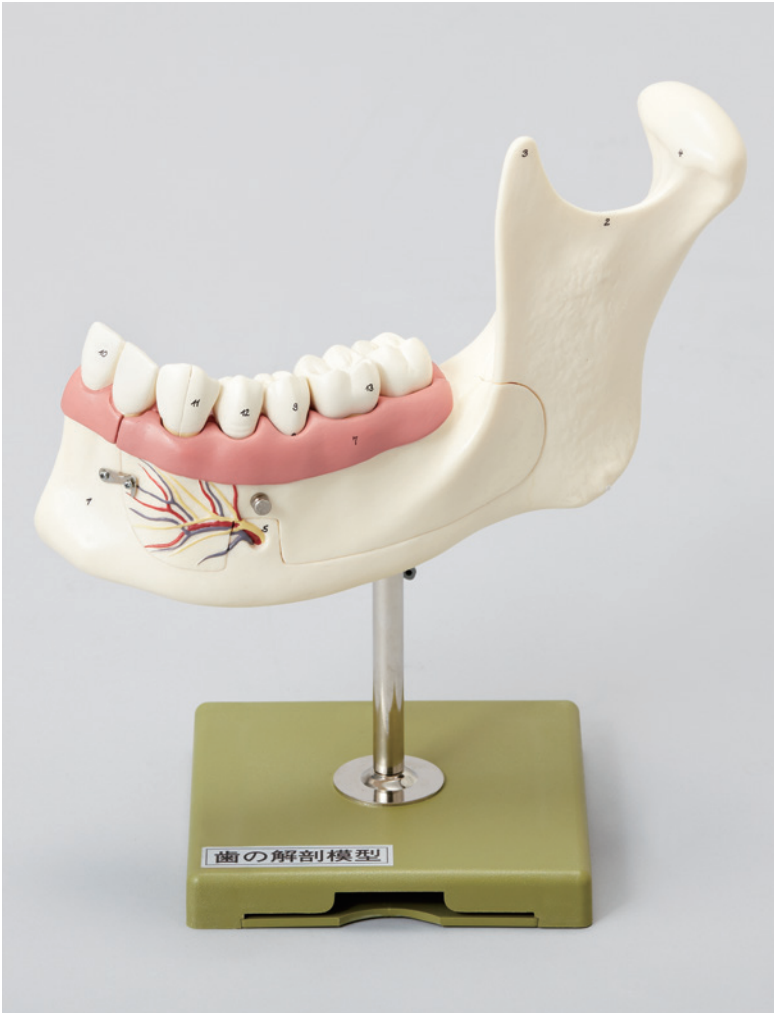
歯の解剖模型　A型

●H38cm×W36cm×D18cm　●5分解

1.下顎骨（左側）を完全に現わし、犬歯と第一大臼歯を取はずして、各2個に分解できます。

2.神経･血管の分布状態を示しています。





S123

歯の解剖模型　B型

●H25cm×W38cm×D23cm　●2分解



S124

複製歯牙着脱模型

●H7cm×W9cm×D11cm

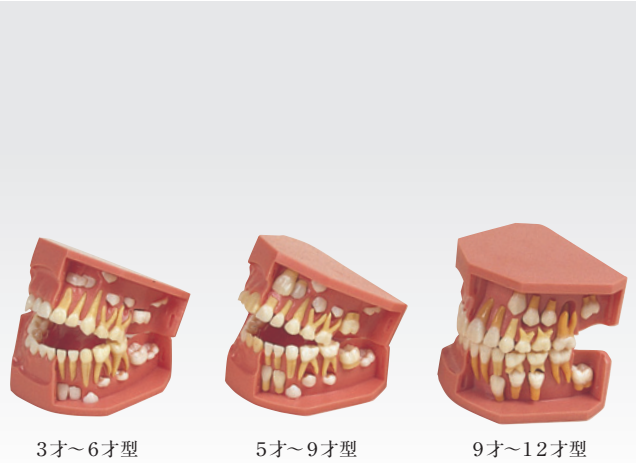


S125

歯列発育模型

●H4.5cm×W20cm×D10cm（1個あたり）　●3種1組

3～6才型・5～9才型・9～12才型・3種セット。標準実物大。全顎部レジン製、解剖部分は軟質レジン製。3～6才型は、左半部は3才の歯列で右半部は6才の歯列を示す。左半部の歯肉部を取りはずすと永久歯の萌出（発育）状態が観察できます。



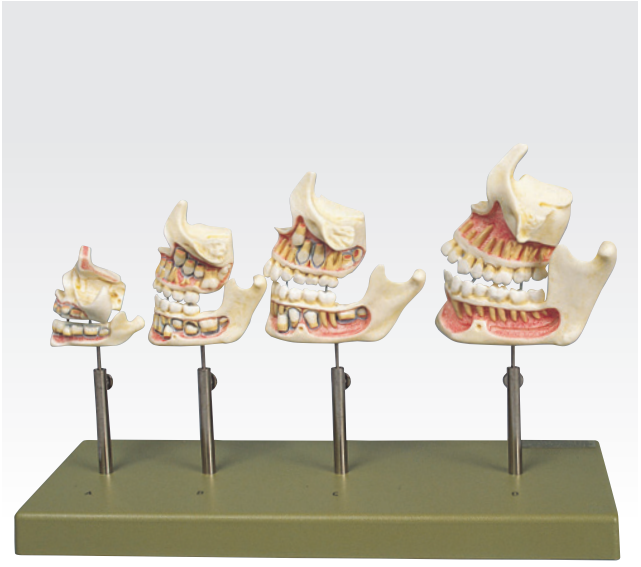
3才～6才型　　5才～9才型　　9才～12才型

S125-1

歯の発育模型

●H22cm×W33.5cm×D15cm　●4段階

新生児・5才児・9才児・成人の4段階



S128

乳歯交換全顎模型



S129

歯磨指導顎模型

●H10.8cm×W14cm×D17cm

2倍大・歯ブラシ付

歯ブラシ使用説明に最適



S129-1

乳歯歯磨指導顎模型

●H9.5cm×W13.5cm×D15cm

2倍大・歯ブラシ付

歯ブラシ使用説明に最適



S129-2

ピオレー病理模型

●H6cm×W9cm×D12cm　●歯周病（歯槽膿漏）説明用

歯牙　歯頚部楔状欠損歯、歯石附着歯、う蝕初期咬合面・健康歯との組合せ。

歯肉　上下顎歯肉炎と健康状態との組合せ。

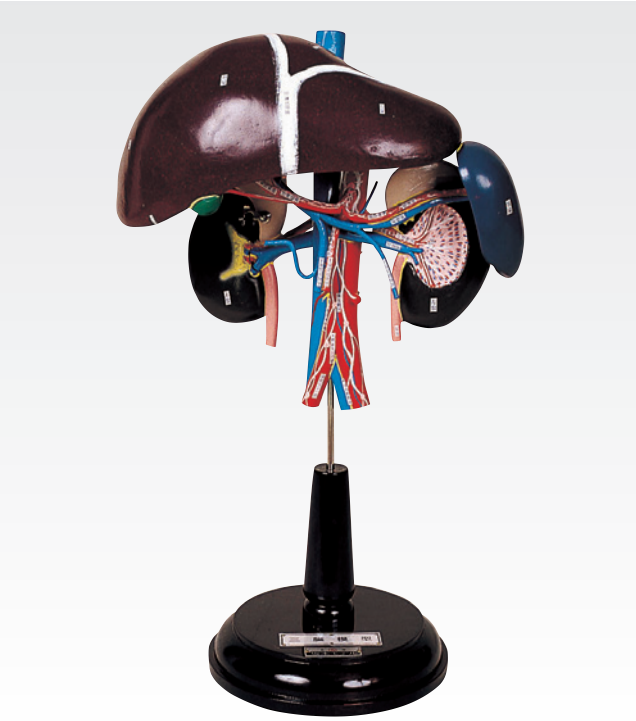


S130

三臓(肝・脾・腎臓)模型

●H40cm×W25cm×D19cm　●2分解

肝臓・脾臓・腎臓の関係を詳しく表わし腎臓は、2分解できます。



S130-1

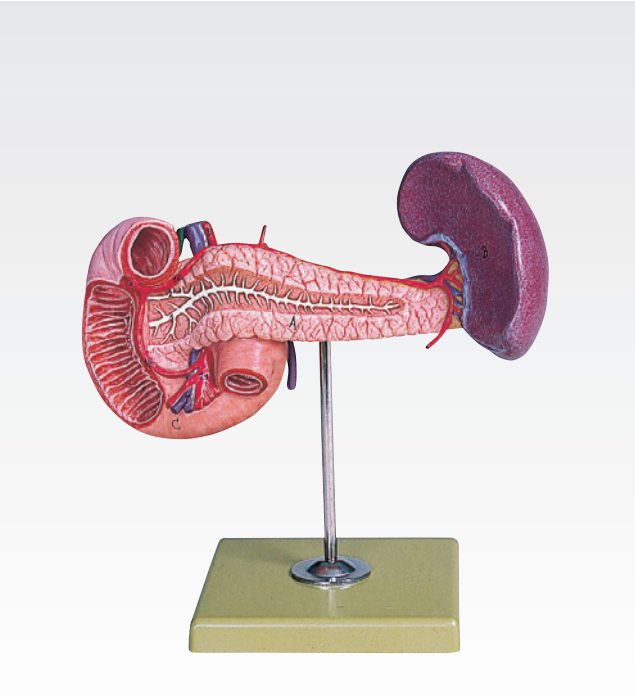
脾臓・十二指腸付膵臓模型

●H23cm×W22cm×D12cm

実物大・合成樹脂製・一体構造模型

十二指腸は開口してあるので、膵管の開口部を確認できる。

胆汁、膵液の分泌等、消化腺の機能を理解するのに最適の模型です。



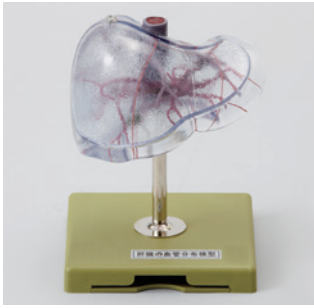
S130-2

肝臓の血管分布模型

●H27cm×W19cm×D18cm　●2分解

実物大・合成樹脂製

模型の外郭に区分を明確にしており、後部を取りはずすと、内部の血管分布を見ることができます。





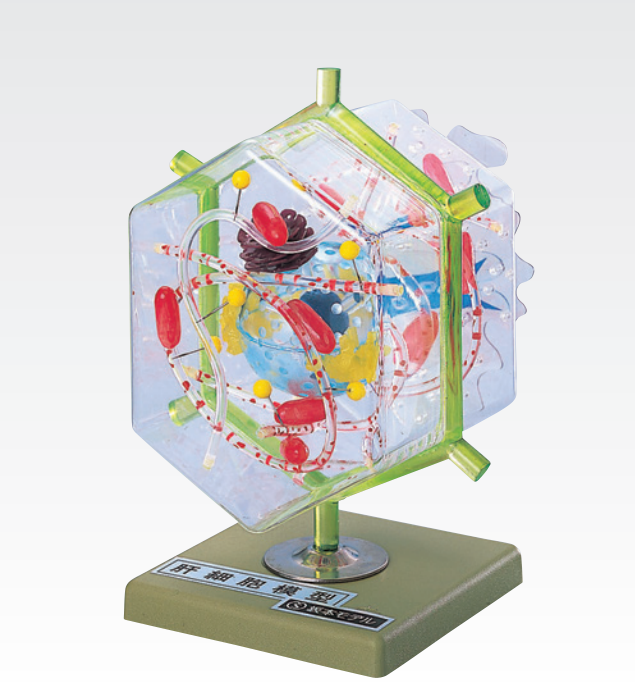
S130-3

肝細胞模型

●H24cm×W14cm×D12cm

強拡大・合成樹脂製

肝細胞を拡大した立体的な模型で、毛細血管網・星細胞を示して、相互の関係を表わしています。



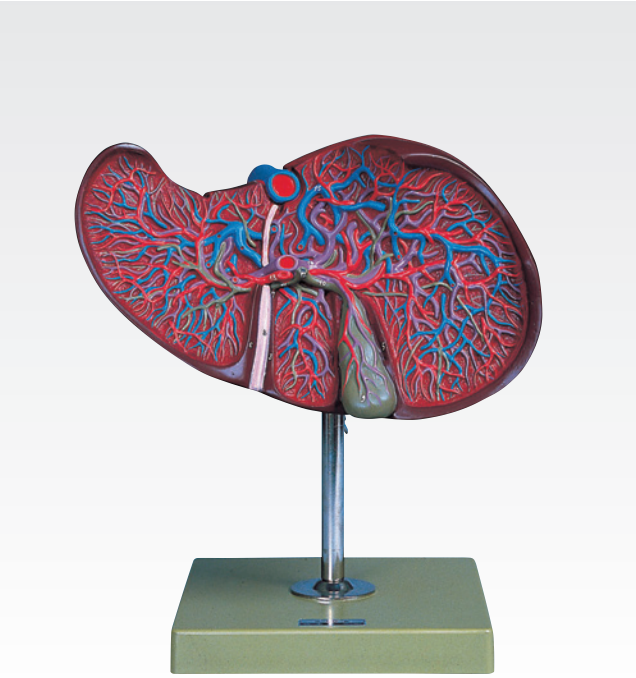
S130-4

肝臓と胆嚢模型

●H29cm×W26cm×D19cm

実物の約1.5倍大・合成樹脂製・台付

腸側の表面を解剖して、肝血管組織の分布を表わし、併せて胆嚢管の開口を表わしています。



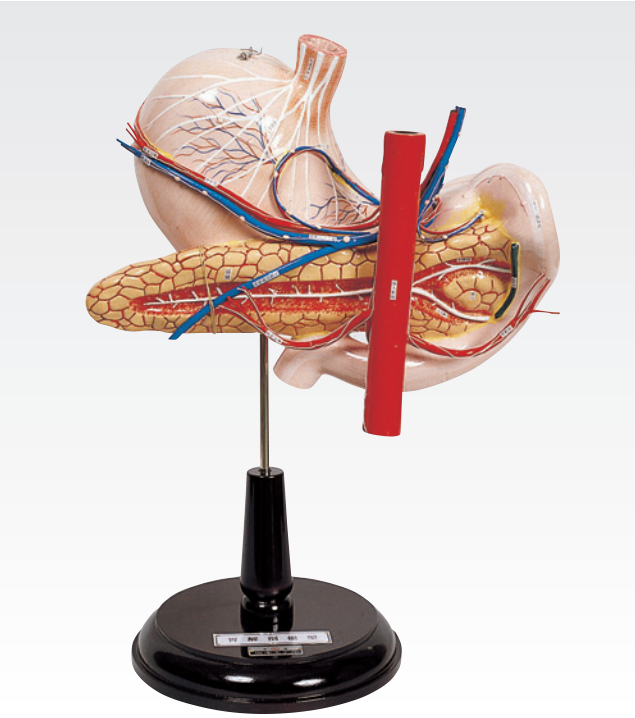
S131

大型・胃解剖模型

●H35cm×W42cm×D19cm　●2分解

大型で分解可能。内部の粘膜ヒダ等の観察もできます。

腹大動脈、膵臓が付いています。



S132

胃壁の粘膜組織模型

●H8cm×W44cm×D33cm

胃壁の断面を示すとともに胃底腺を顕微鏡的に拡大しているので、胃粘膜の胃壁保護並びに胃液の分泌のしくみがよく理解できます。

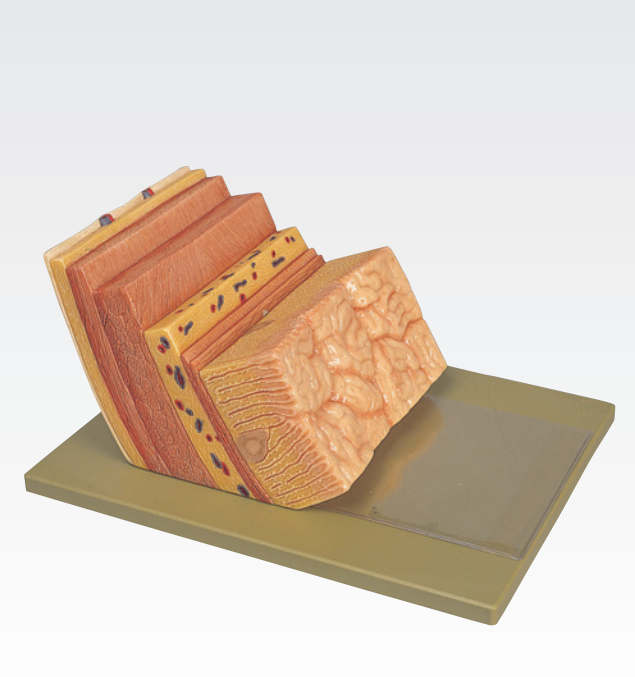


S132-1

胃壁模型

●H15cm×W26cm×D32cm

胃壁構造の、縦断、水平断面を表現しています。



S133

肝臓組織模型

●H11cm×W33cm×D47cm

肝小葉の複雑な構造を模式的に示したもの。動脈、静脈、胆管、毛細血管網が色別されているので、相互の関係が理解しやすい模型です。

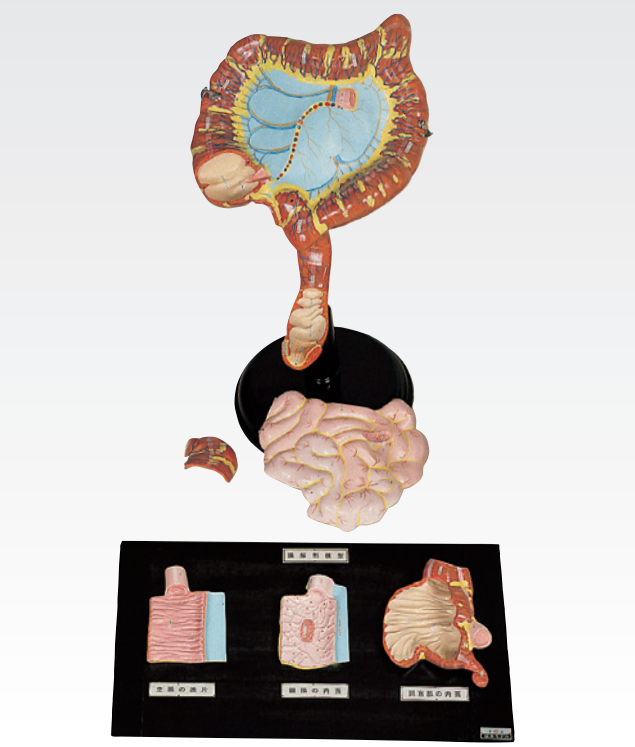


S134

腸解剖模型

●H43cm×W21cm×D18cm　●2ヶ1組

上側の模型は腸全体の解剖模型で上行結腸・横行結腸・下行結腸・盲腸等を明示、下側の模型では空腸と回腸の内面と虫垂を明示しています。



S134-1

空腸解剖模型

●H34cm×W13cm×D20cm

実物の約400倍大・合成樹脂製・一体構造。
空腸内部を拡大し、指状にもり上った腸絨毛と、その間の腸陰窩の開口を示し、絨毛は縦断して、毛細血管、リンパ小節を明示しています。



S135

小腸壁の粘膜組織模型

●H8cm×W44cm×D33cm

小腸壁の断面を示すとともに小腸絨毛組織を顕微鏡的に拡大して、消化、吸収のしくみが理解しやすい模型です。

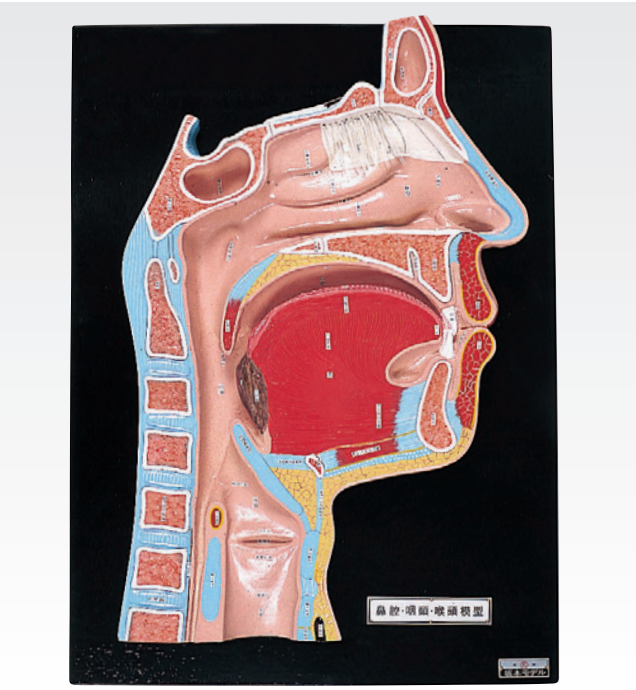


S137

鼻腔･口腔･咽頭･喉頭模型

●H46cm×W34cm×D7cm

鼻腔･口腔･咽頭を縦断して、声帯･喉頭蓋軟骨･口蓋垂･気管･食道の関係を明示しています。

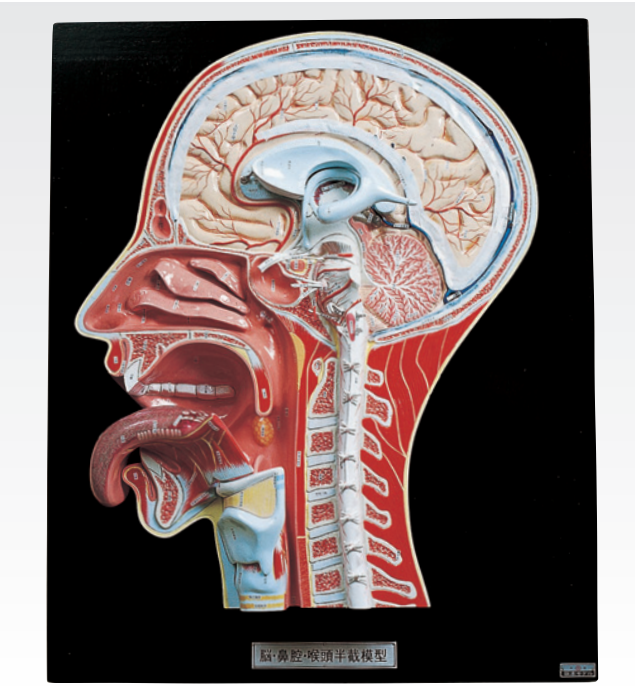


S138

脳･鼻腔･喉頭断面模型

●H67cm×W55cm×D16cm
●8分解

頭部断面の大型模型で脳･脊髄･脳室を示し、口腔･鼻腔･咽頭･喉頭の正中断面を示しています。

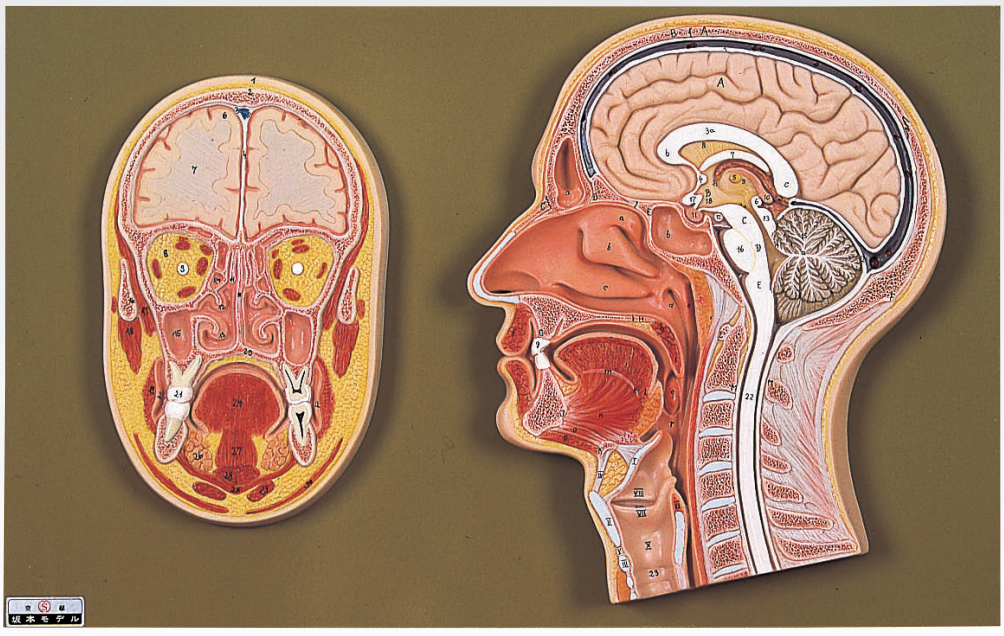


S137-1

頭部断面モデル

●H23cm×W32cm×D4cm

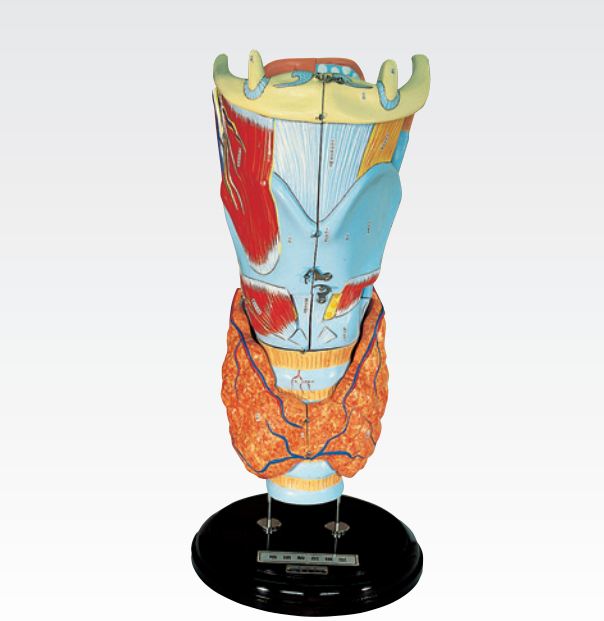
頭部の正中矢状面と第2大臼歯における冠状面を示し、頭部の各骨並びに脳･鼻腔･咽頭･喉頭の主要器官の相互の関係を表わしています。



S139

喉頭解剖模型

●H46cm×W20cm×D20cm
●9分解
甲状軟骨左板部･甲状軟骨右板部（甲状舌骨筋を含む）甲状腺左葉部･甲状腺右葉部･食道･咽頭右部（脂肪体）咽頭左部（喉頭蓋軟骨）･気管部･斜被裂筋の9ヶに分解出来ます。



S136

鼻腔解剖模型

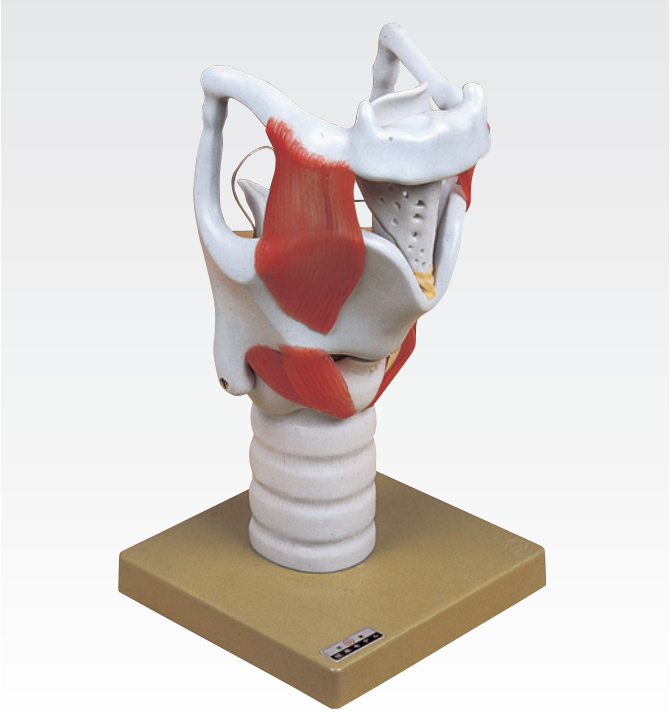
●H55cm×W37cm×D20cm　●5分解
鼻腔を縦断して嗅神経･鼻涙管口･上顎洞裂口･鼻甲介･耳管咽頭を示しています。
鼻中隔（上鼻甲介･中鼻甲介･下鼻甲介･鉤状突起）の各部が分解できます。神経･血管明示。



S140

可動喉頭模型

●H33cm×W18cm×D18cm
筋肉が伸縮性のあるゴムで作られており、喉頭の機能を容易に理解できます。

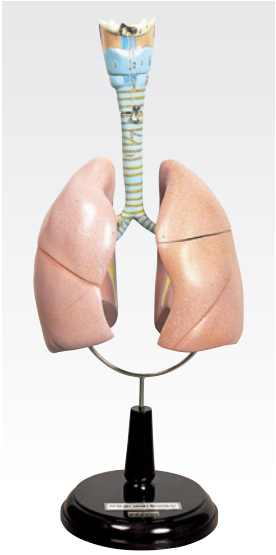


S141

呼吸器(肺臓)解剖模型

●H56cm×W24cm×D20cm　●6分解

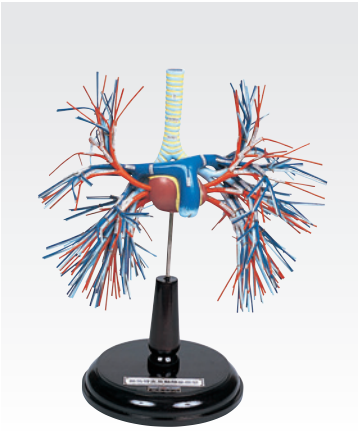
咽頭右部・喉頭左部・気管・右肺・左肺上葉・左肺下葉の6ヶに分解できます。



S142

肺・気管支動静脈模型

●H37cm×W33cm×D23cm



S144

気管支・肺区域透明模型

●H46cm×W30cm×D20cm

肺の形状をした透明カバーにより外側が形成されており、内部の気管支分布状態と肺の関係がわかりやすく作られています。



S145

肺小葉模型(肺胞拡大)

●H14.5cm×W38cm×D41cm

気管支板・細気管支・肺動脈・肺静脈・肺胞・毛細血管網を表わしています。



S143

肺気管支・肺区域・動静脈模型

●3点セット

S143-2

肺気管支模型

●H31cm×W24cm×D18cm

S143-3

肺区域模型

●H48cm×W24cm×D18cm

右肺(上葉・中葉・下葉)11分解

左肺(上葉・下葉)9分解

S143-4

動静脈模型

●H21cm×W21cm×D23cm

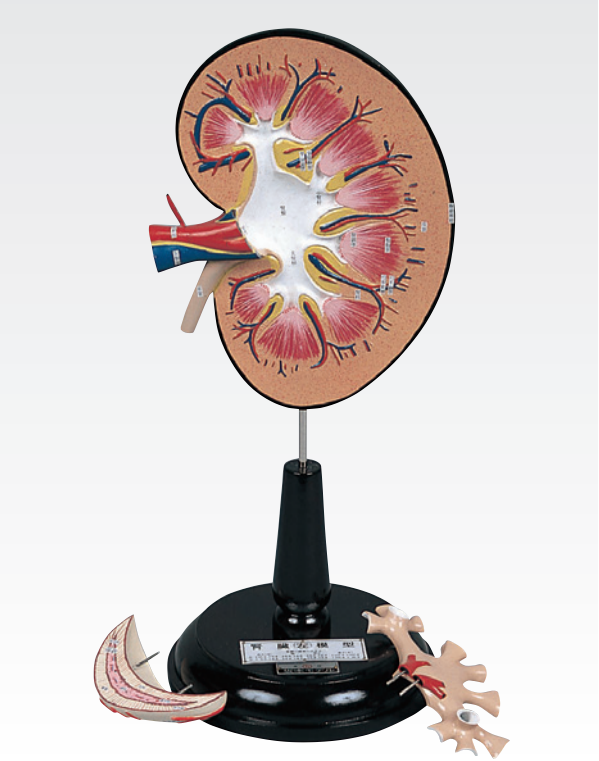


S146

腎臓模型

●H45cm×W18cm×D16cm　●3分解

腎臓を截断し、内部の構造がわかりやすく表現されています。
本体･副腎･腎盤の3個に分解できます。

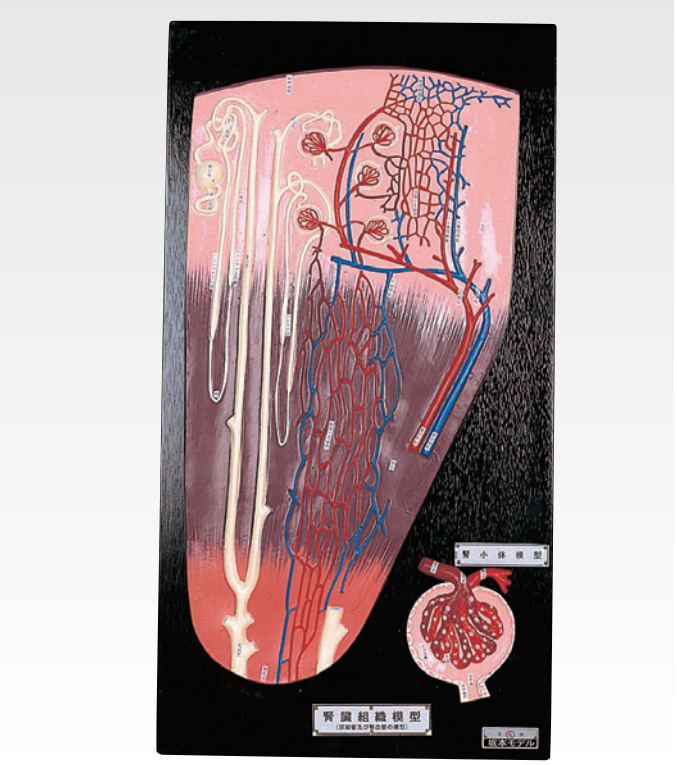


S147

腎小体付腎臓組織模型

●H46cm×W24cm×D5cm

腎臓組織を顕微鏡的に拡大し、マルピギー氏小体における動静脈の分布及び輸入出血管の状態を示してあります。

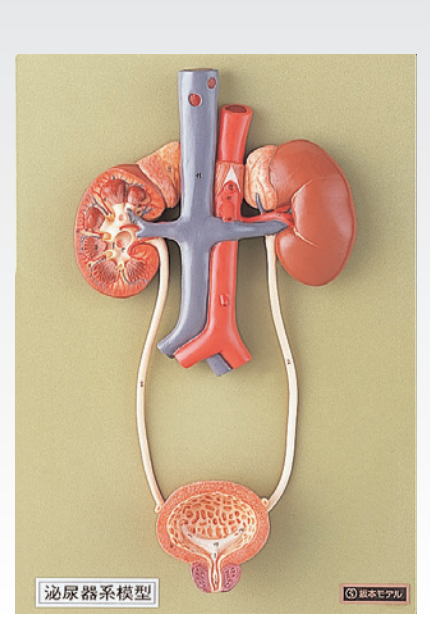


S149

泌尿器系模型

●H4cm×W28cm×D40cm

腎臓、尿管、膀胱、それぞれの関係を示し、腎臓及び膀胱の内部もわかるよう解剖されています。

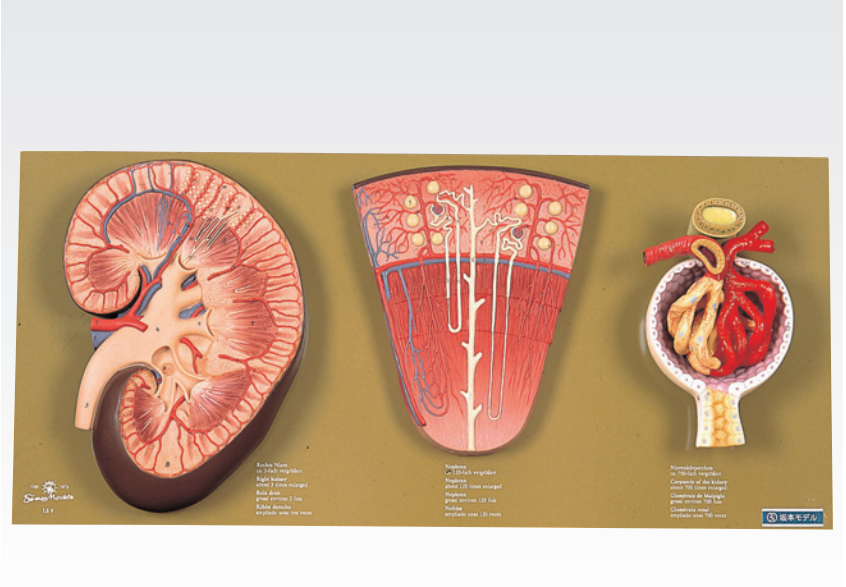


S149-1

腎臓･ネフロン･糸球体模型

●H8cm×W65cm×D30cm　●3種1組

右腎模型（実物の3倍大）後部から開口して、腎錐体、腎乳頭はじめ、腎臓組織全体を示しています。
ネフロン模型（実物の約120倍大）血管とヘンレ係蹄を示したネフロン2個の模型です。
糸球体模型（実物の約700倍大）輸入管、輸出管、糸球体、ボーマン嚢尿細管を示しています。

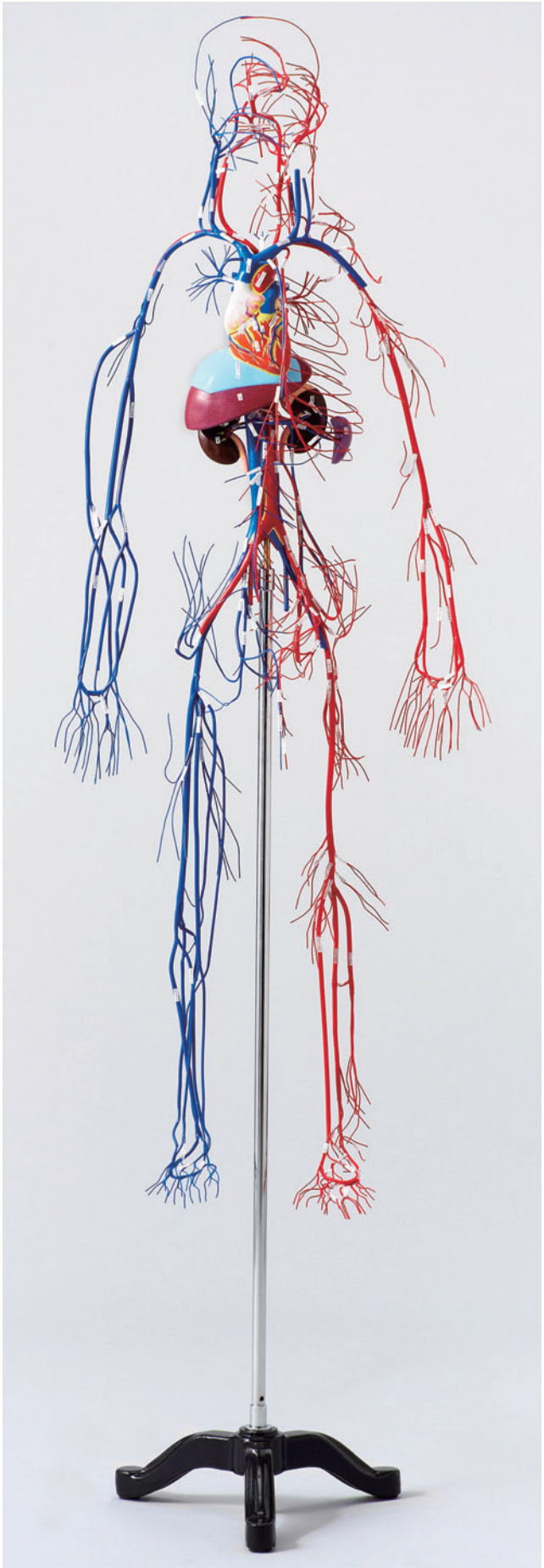


S150

血液循環器系模型

●H150cm×W40cm×D30cm

右半身に静脈系、左半身に動脈系を示し、心臓・肝臓・腎臓・脾臓との連絡を示し、併せて全身の血管走行を表わしています。



S151

骨格付血液循環器系模型

●H140cm×W40cm×D30cm

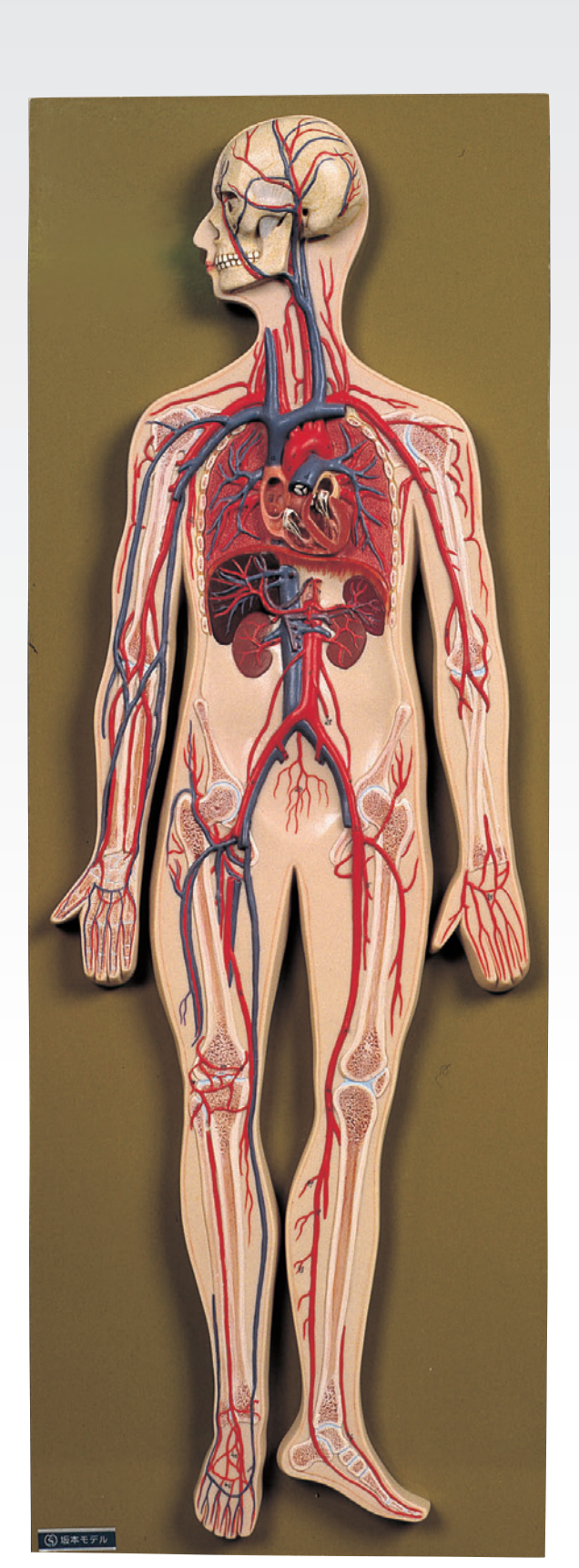


S151-1

循環器系レリーフ模型

●H91cm×W32cm×D7cm

実物の約$\frac{2}{3}$倍大、合成樹脂製、一体構造型
全身における動脈系、静脈系の走行を表わし脳、肺、心臓、肝臓、腎臓、脾臓の各臓器を配して、それぞれの連絡を示しています。

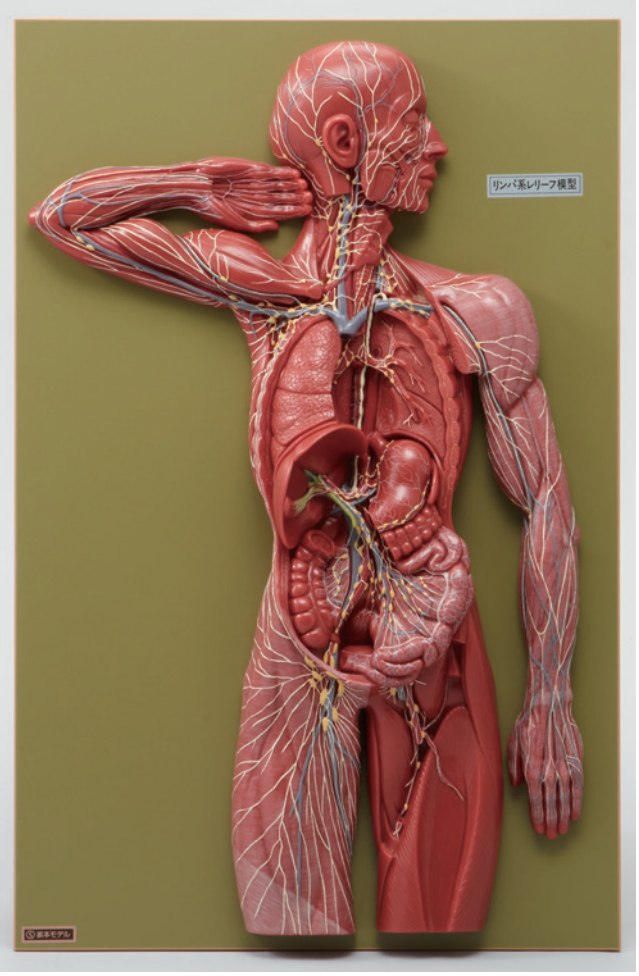


S159-1

リンパ系レリーフ模型

●H84cm×W54cm×D12cm

実物の約$\frac{2}{3}$倍大の本体を示し、解剖した頭部、頚部、腋窩、上大静脈、肺、肝臓、胃、小腸、大腸、四肢にリンパ管、リンパ節を配しているので、部位、走行、連絡が良く理解できます。

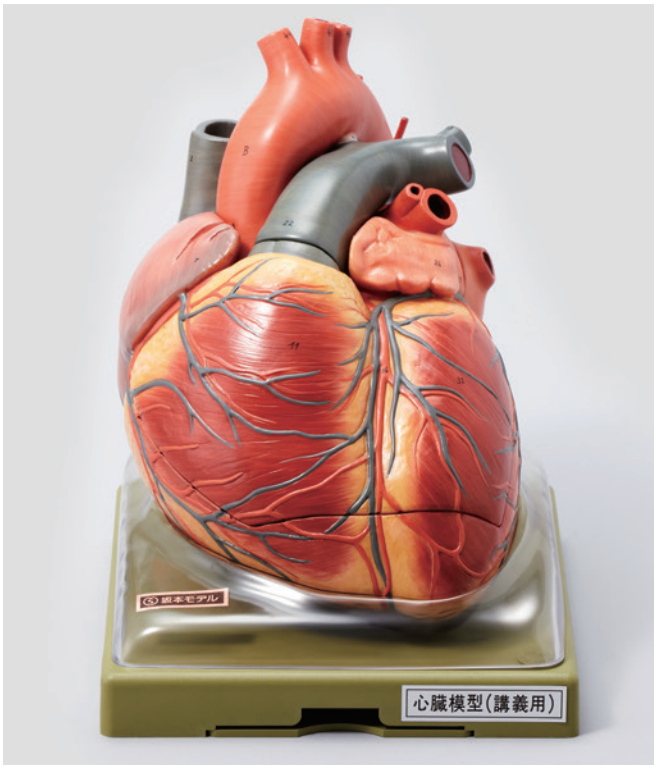


S153-1

心臓模型（講義用）

●H33cm×W24cm×D26cm　2.8kg　●3分解

合成樹脂製、心室中隔に垂直に解剖してあり、大動脈弓と上大静脈部分を取りはずすと、左右の房・室と弁口が確認できます。
横隔膜の一部が台についています。



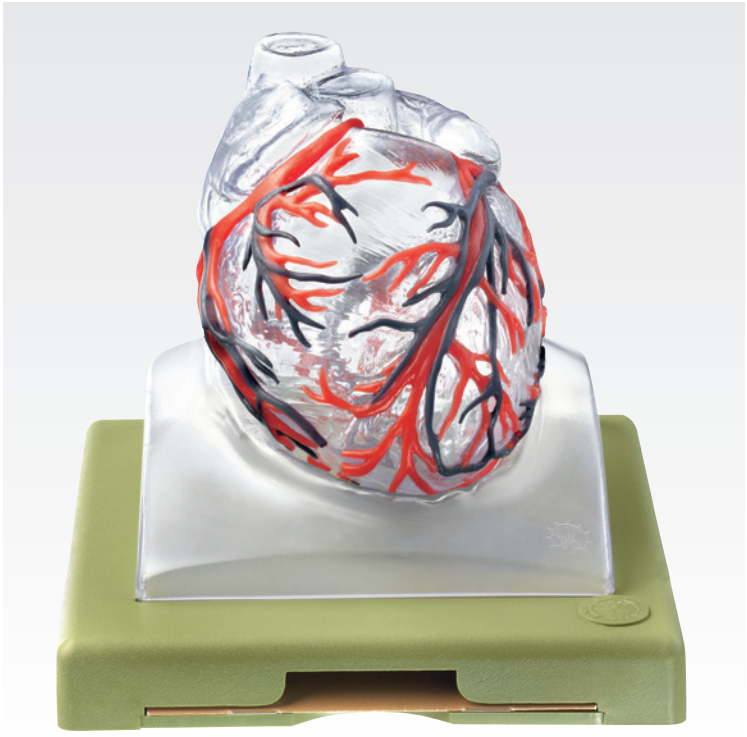


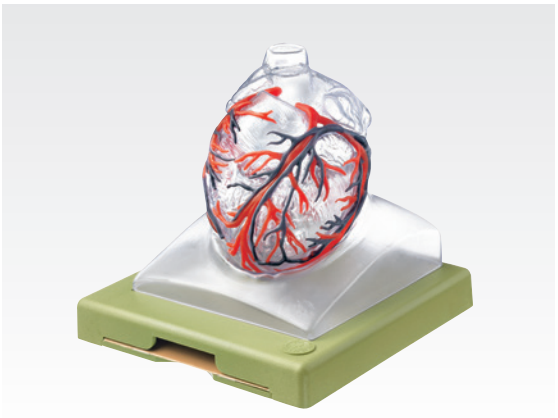
S153-2

透明冠状動脈模型

●H21cm×W18cm×D18cm

実物サイズ
透明樹脂製心臓模型です。冠状動脈を確認できます。

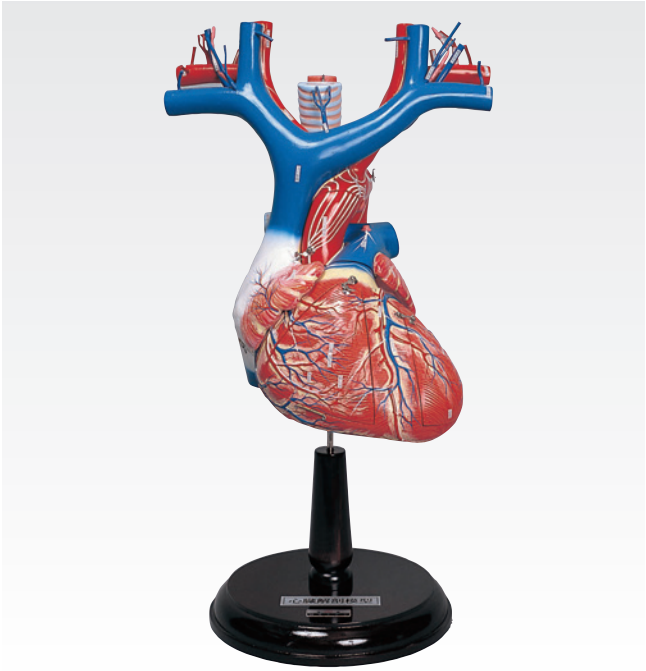




S152

心臓解剖模型　特型

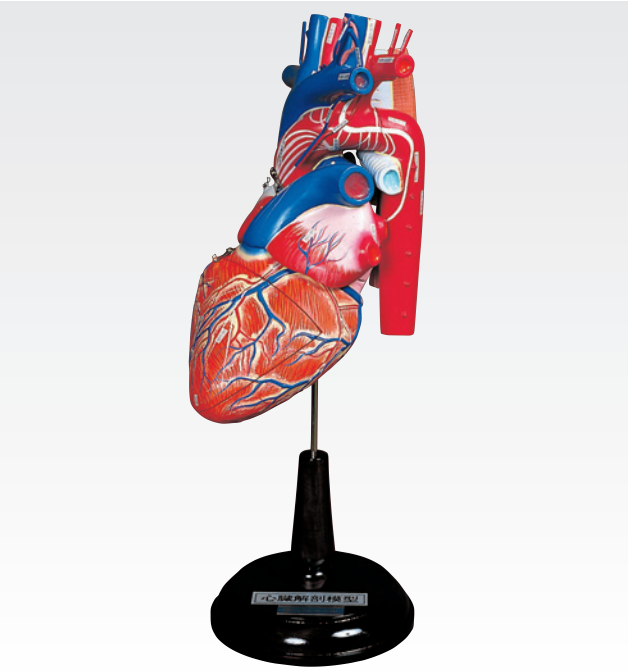
●H35cm×W25cm×D20cm　●7分解



S153

心臓解剖模型　A型

●H30cm×W20cm×D18cm　●5分解



S151-2

動脈･静脈の微細構造模型

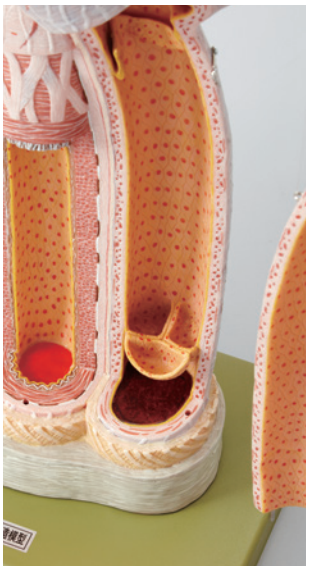
●H63cm×W32cm×D31cm

強度拡大。合成樹脂製、3分解

下腿の血管標本を模型化したもので、血管層や静脈弁がリアルに表現されています。静脈弁は開閉可能。







S157

血球模型

●H34cm×W46cm×D5cm　●7種

血球7種類（赤血球･好中球･好酸球･好塩基球･血小板･リンパ球･単球）の形状を明示、大きさ、数量を表示しています。

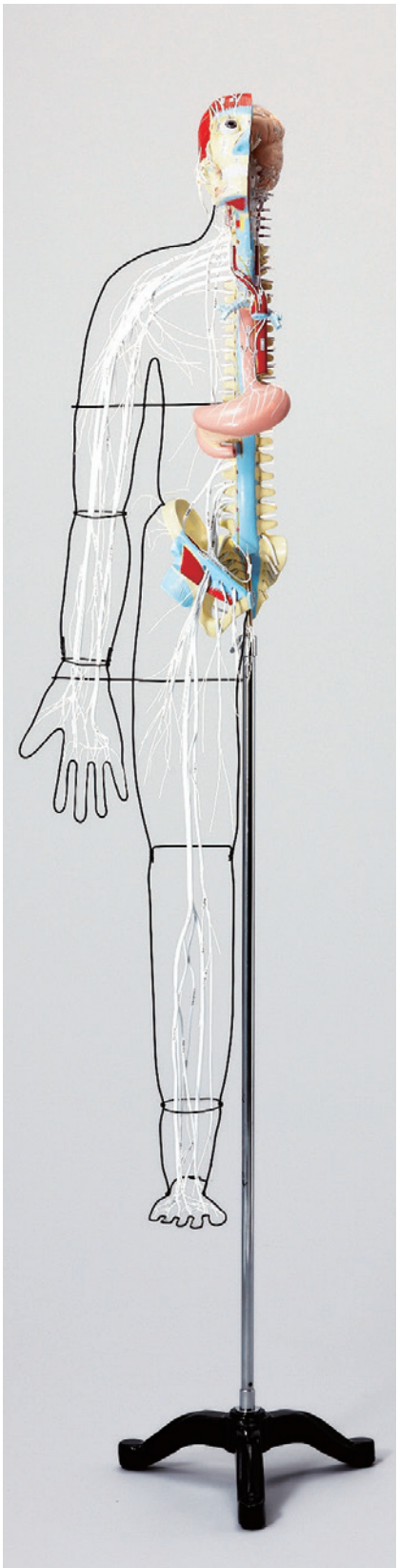


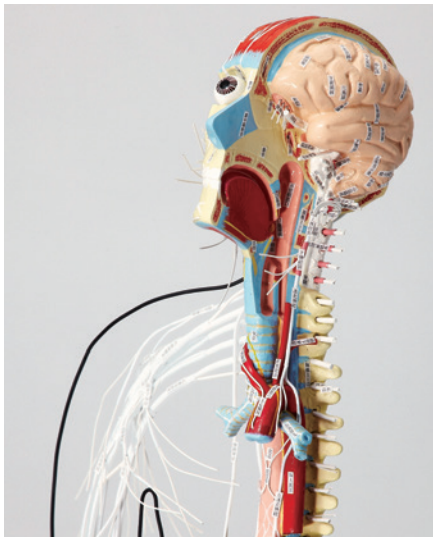
S160

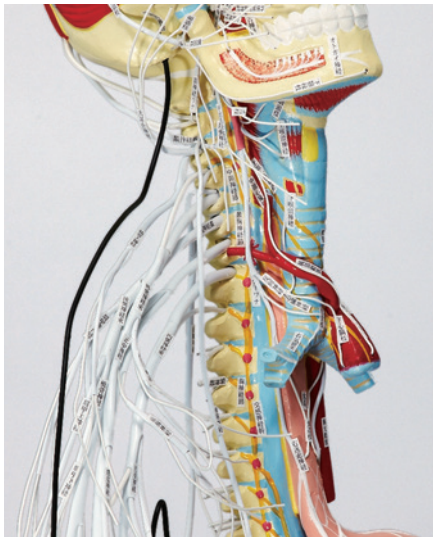
脳及び神経系模型

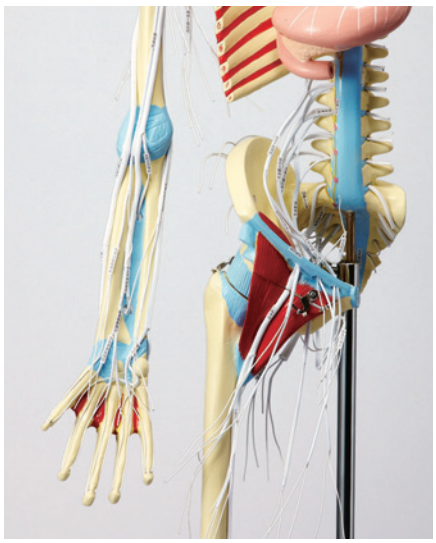
●H135cm×W40cm×D30cm

脳、脊髄、上肢、下肢に分布する神経の中枢並びに末梢に至るまでの主な神経を表わす。
他に頭部、食道、気管、胃、骨盤を付けて内臓神経、交感神経なども明示しています。







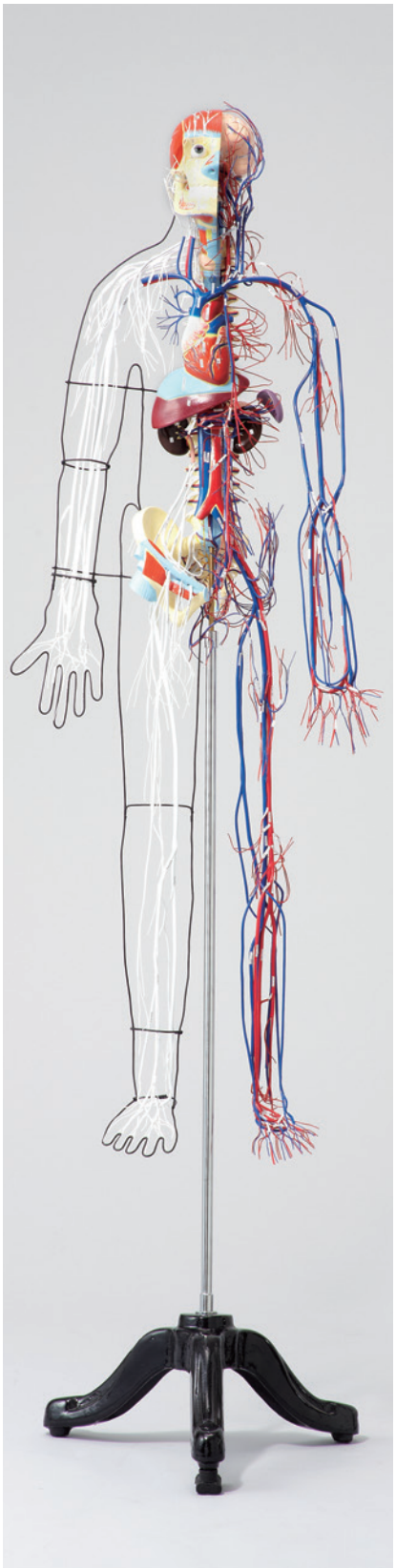


S161

神経系･循環器系門脈模型

●H135cm×W40cm×D30cm

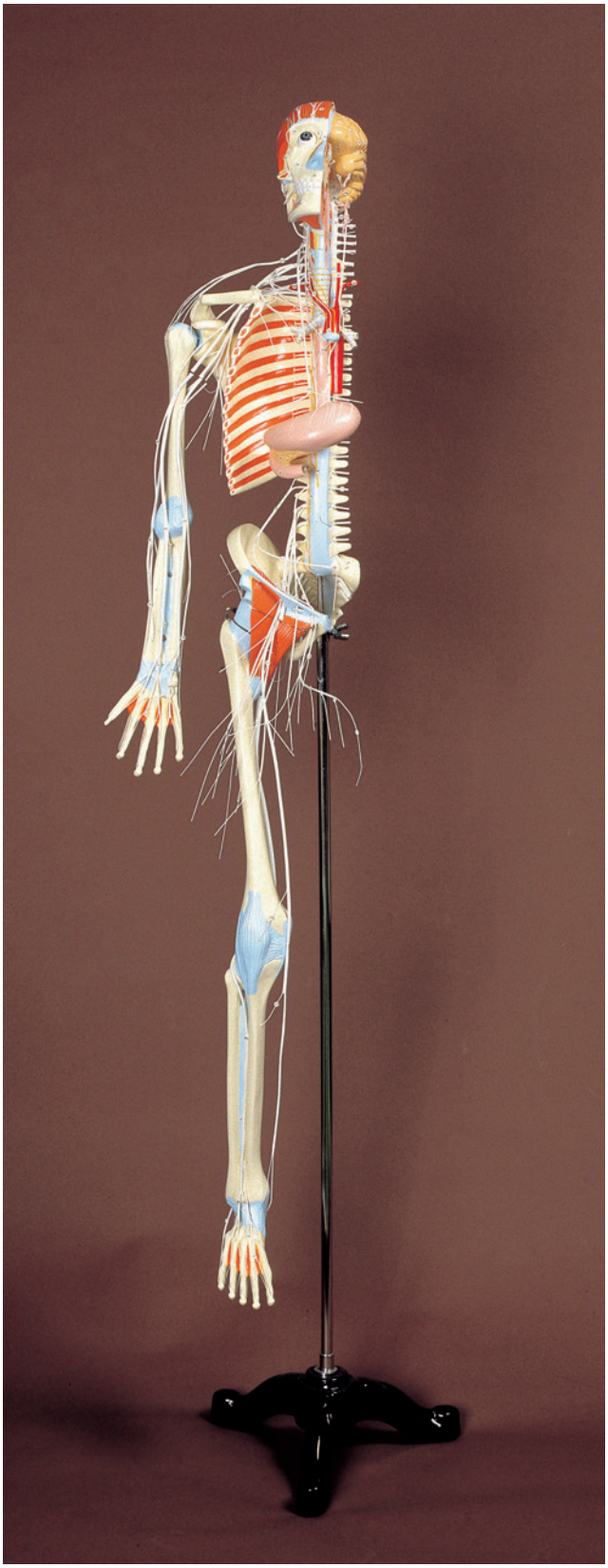
血液循環系統、神経系統特に門静脈を克明に表わした弊社技術部考案の新製品です。腹腔内臓、特に胃腸、膵臓、脾臓及び胆嚢の毛細管から静脈血の流れなどをわかりやすく明示してあり、脾静脈、上腸間膜静脈、下腸間膜静脈等門脈に加わる主静脈も明示してあります。



S162

骨格付神経系模型

●H135cm×W40cm×D30cm

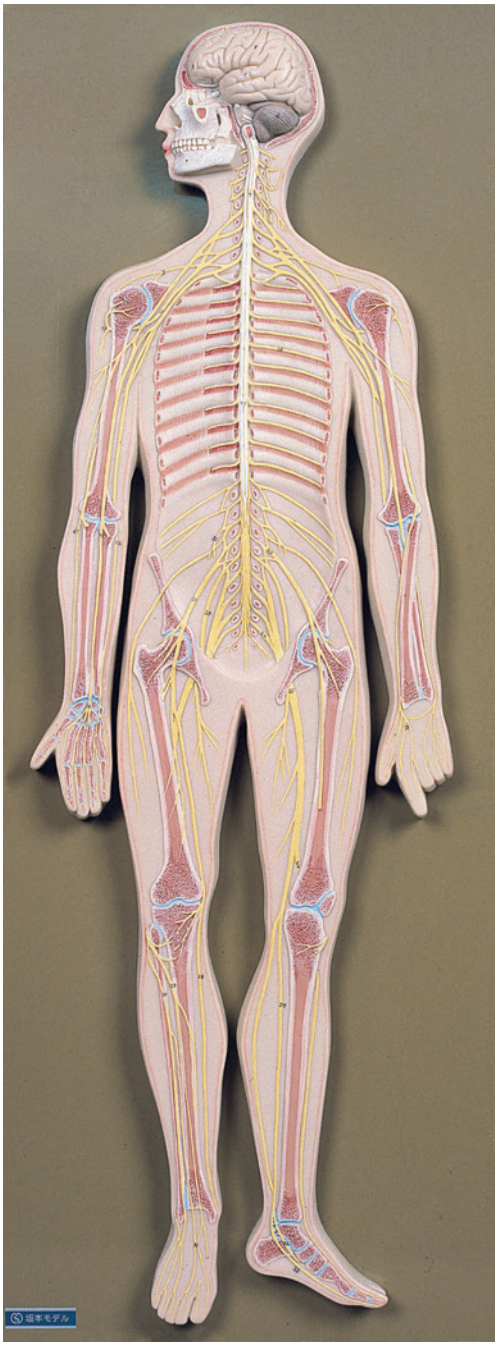


S162-2

神経系レリーフ模型

●H91cm×W32cm×D6cm

実物の約$\frac{2}{3}$倍大、合成樹脂製、一体構造型中枢神経系及び末梢神経系の全身分布を図式的に表わしています。



S167-2

頭部基底部模型

●H22cm×W18cm×D20cm　●9分解

実物大、合成樹脂製、台付。脳は、取りはずし可能で、動脈の分布を示す。脳脊髄硬膜、12対の頭蓋神経と基底動脈を表わしています。







S167-7

透明脳模型



●H30cm×W18cm×D20cm　●15分解

実物サイズ

透明樹脂製の脳模型です。脳幹、脳室等を取り外し分解できます。



S167-8

脳幹模型

●H16cm×W12cm×D12cm　●8分解

脳幹、脳室等が8分解できます。



S164

脳及び延髄模型　3倍大

●H50cm×W31cm×D23cm　●15分解

神経核と脳神経、脳室系および血管系の
相互関係を立体的に構成した模型です。





S165

脳模型（ブロードマン脳地図）

●H50cm×W31cm×D23cm　●15分解

ブロードマン脳地図及び伝導路を示し、初
めて学ぶ者が理解し易いように機能系に
よる色分けが施してあります。





S166

脳解剖模型

●H34cm×W18cm×D21cm　●8分解

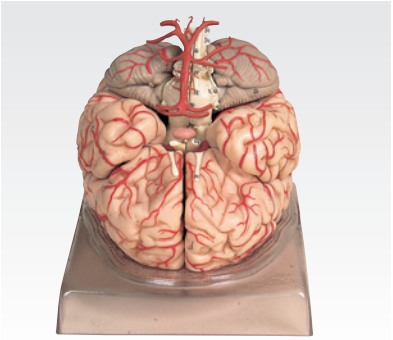


S167-1

動脈付き脳模型

●H17cm×W16cm×D17cm　●9分解

実物大、合成樹脂製、台付
実物標本からの精密な複製モデルで、脳の動脈を示しています。
前頭葉及び頭頂葉（2）、側頭葉及び後頭葉（2）、脳幹（2）、小脳（2）、
脳底動脈とその分枝の計9分解です。



S167-5

脳模型（実物大）

●H23cm×W15cm×D18cm
●15分解





S167-6

脳の動脈模型（ウィリス動脈輪）

●H32cm×W21cm×D21cm

脳の動脈及び大脳動脈輪（ウィリス動脈輪）を示しています。

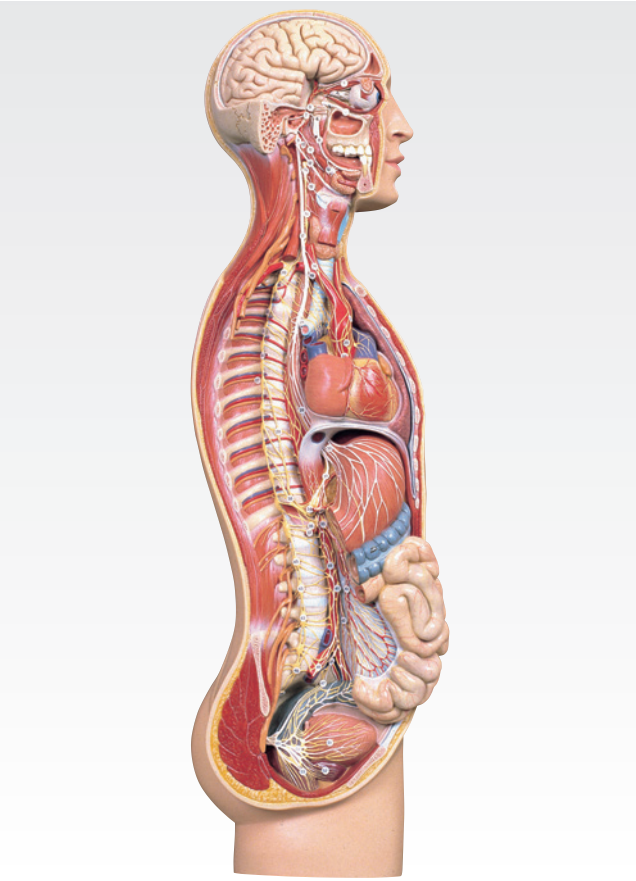


S167-4

交感神経系模型

●H74cm×W25.5cm×D10cm

実物約$\frac{2}{3}$倍大、合成樹脂製、一体構造レリーフ型、右半身を解剖して、脊柱の両側の交感神経幹を明示し、頚部、胸腹部、腰部、仙骨・尾骨部の各神経節を示し、神経叢から主要臓器への詳細な神経分布を表わしています。



S167-3

脊髄と脊髄管模型

●H90cm×W32cm×D19cm

実物大、合成樹脂製、一体構造型

腹部側から見た模型で、脳幹及び脊髄、尾骨神経叢に至るまでの神経枝を示しています。左側に中枢神経に接続して交感神経幹を明示しています。



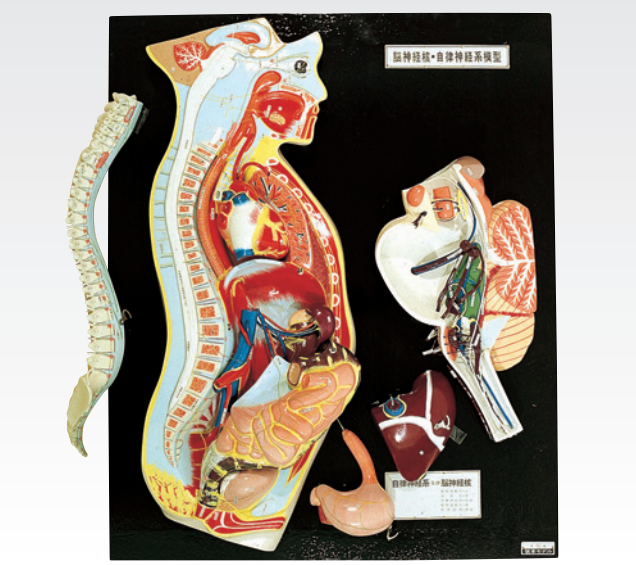
S168

脳神経核・自律神経模型

●H67cm×W55cm×D19cm　●5分解

脳神経及びその核を動物運動性（赤）、植物運動性（黄）、知覚性（青）、聴神経核（濃緑）、平衡神経核（淡緑）に大別して示す。

また、自律神経系の作用として縦断した脊髄と内臓諸器官を示して、色別した神経で分布状態を表わしています。

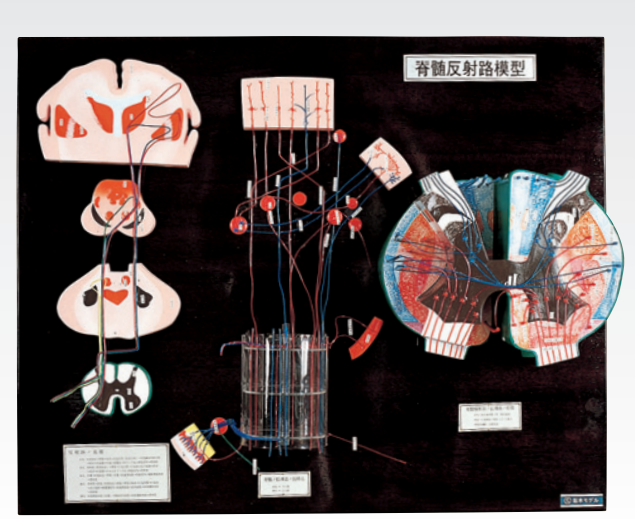


S169

脊髄反射路模型

●H55cm×W67cm×D17cm

脊髄の横断面を示し、前根、後根の起首状態をあらわすとともに伝導経路と反射経路もあわせて表現しています。



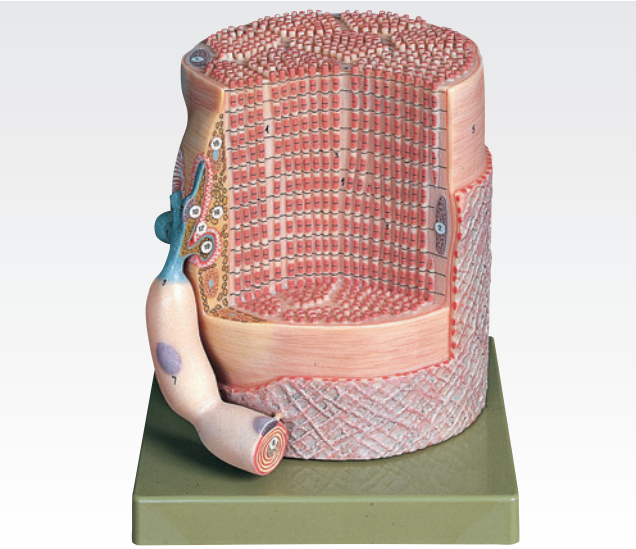
S169-1

運動神経終末付横紋筋線維模型

●H20cm×W18cm×D18cm

実物の約4,000倍大

電子顕微鏡下でとらえた、脊髄神経線維（運動神経）の横紋筋における終末を示しています。



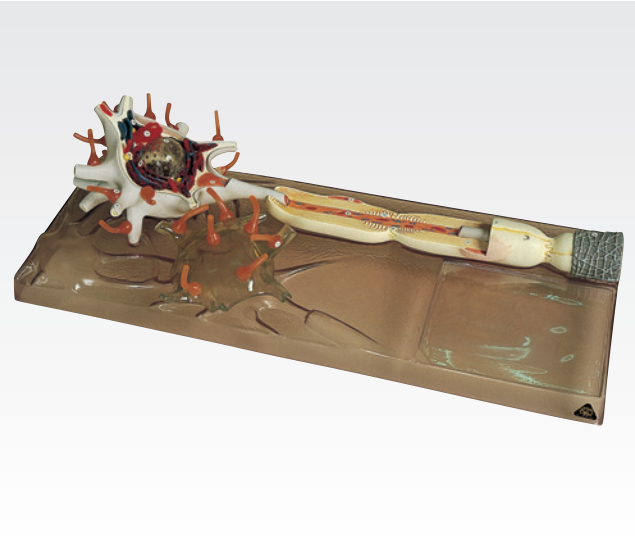
S169-2

ニューロン拡大模型

●H22cm×W53cm×D17cm　●3分解

実物の約2,500倍大、合成樹脂製

神経系構成単位のニューロンの拡大模型で、細胞体、樹状突起、軸索（神経線線維）を詳細に示して、興奮の伝導等神経系の生理を理解するのに最適の模型です。



S170-3

脊髄と脊髄神経模型

●H22cm×W20cm×D12cm　●2ヶ1組

実物の約5倍大、合成樹脂製

脊髄を横断して、脊髄神経の起首を示しています。





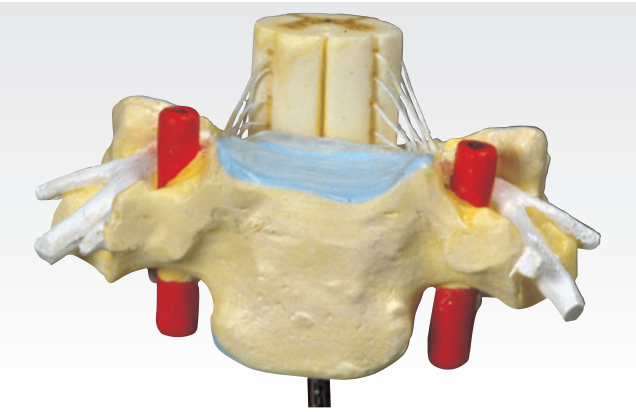
S170-1

脊髄付第6頚椎模型

●H14cm×W12cm×D12cm

実物大、合成樹脂製

脊髄神経・脊髄神経節及び椎骨動脈を示しています。



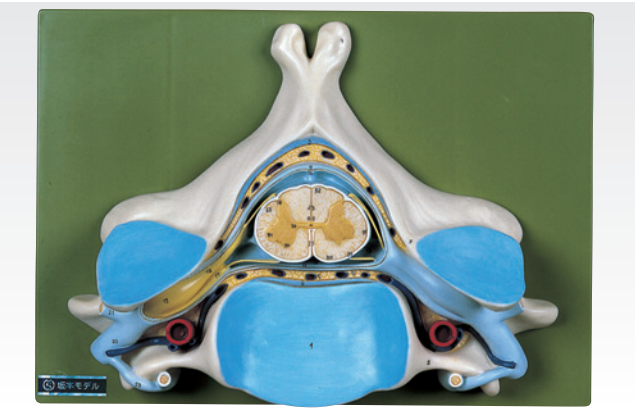
S170-2

脊髄付第5頚椎模型

●H28cm×W40cm×D10cm

実物の約7倍大、合成樹脂製

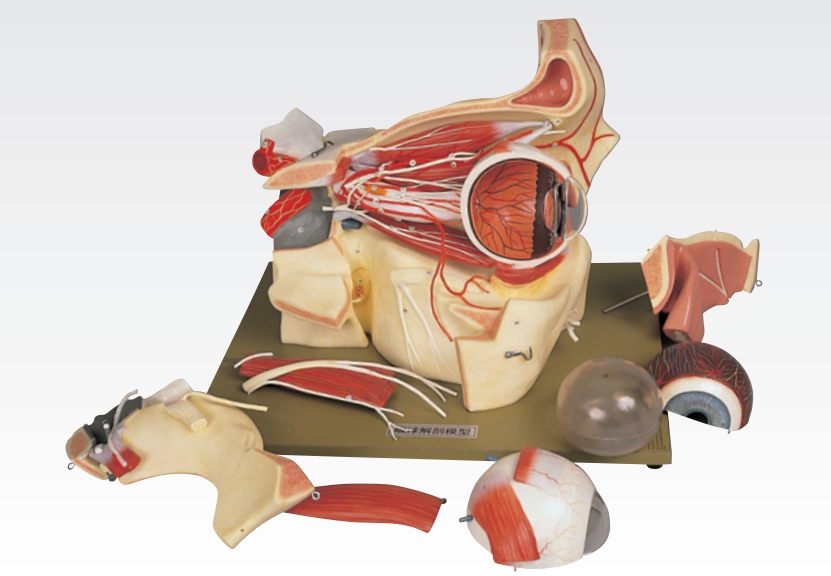
第5頚椎における脊髄、脊髄神経、脊髄神経節及び脊柱の動静脈の相互の関係を水平断で示しています。



S172-1

眼球解剖模型　5倍大

●H32cm×W45cm×D37cm　●8分解



S171

大型･眼球解剖模型　特型

●H28cm×W45cm×D25cm　●7分解

前頭骨、眼窩、鼻骨の一部を付して角膜、水晶体、硝子体等目の主要器官を精密に解剖してあります。他に動眼筋、神経及び血管の分布を示しています。



S172

眼球解剖模型　A型

●H24cm×W37cm×D23cm　●7分解



S173

眼球解剖模型　B型

●H33cm×W7cm×D26cm　●6分解

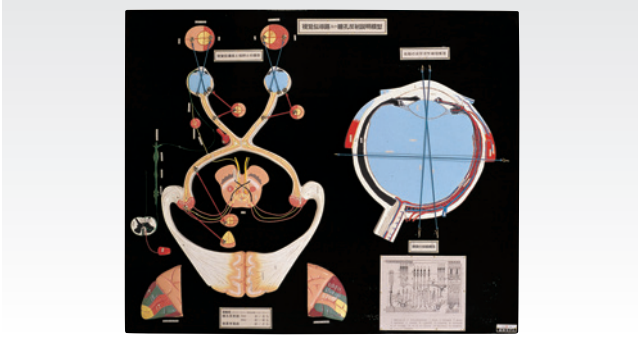


S176

視覚伝導路及び瞳孔反射説明模型

●H55cm×W67cm×D7cm

眼球（網膜）から後頭葉の線条野に至る視覚伝導路と、瞳孔反射に関係する伝導路を明示し、また眼球の構造を理解させるために右眼の水平断面像を加えました。
視覚路（非交叉、交叉の神経線維）を色で分けています。瞳孔反射路･縮瞳は黄色、散瞳は緑色、視蓋脊髄路は赤色で示しており理解しやすい様に工夫されています。



S179

耳解剖模型　A型

●H21cm×W38cm×D23cm　●2分解

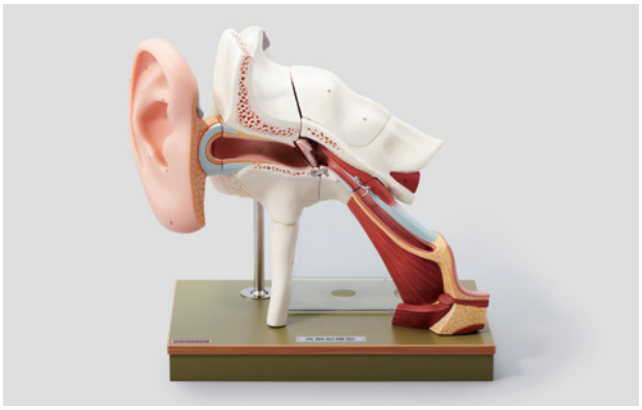


S179-1

耳解剖模型　4倍大

●H41cm×W44cm×D26cm　●8分解

実物4倍大、合成樹脂製
主要器官は分解可能で、外耳、中耳、内耳の構造が容易に理解できます。
〔分解数8〕
耳介・側頭骨3分解・鼓膜・内耳2分解・耳管





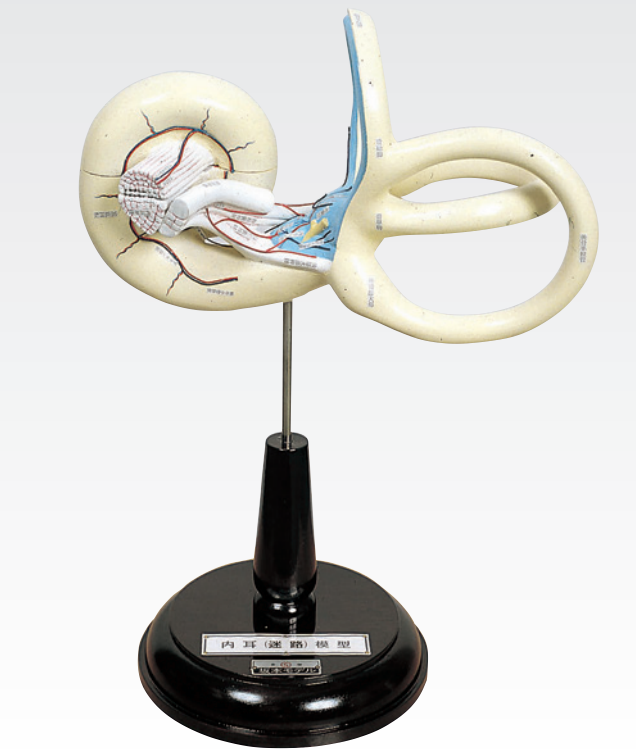


S182

内耳（迷路）模型

●H29cm×W25cm×D15cm　●2分解

前庭器官、蝸牛管および半規管の一部を解剖して骨迷路と膜迷路との関係を示した模型です。



S183

耳小骨模型

●H32cm×W23cm×D15cm　●3分解

ツチ骨・キヌタ骨・アブミ骨の3つに分解できます。

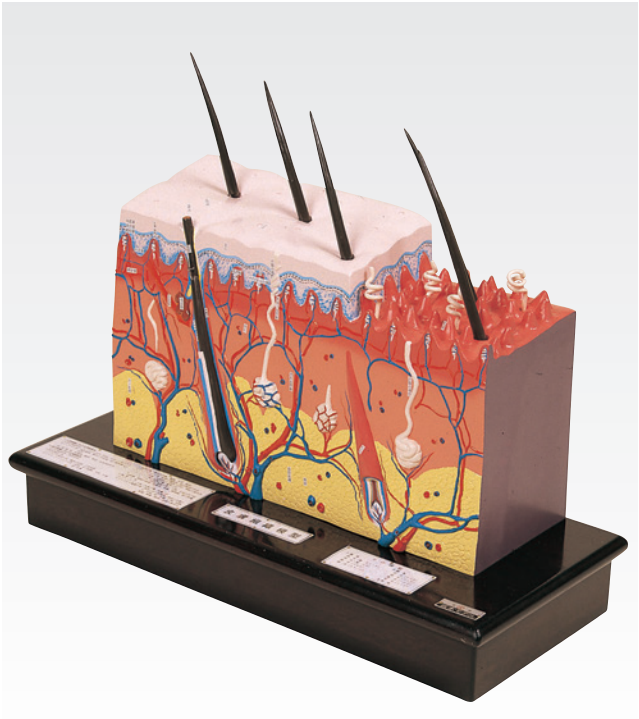


S184

皮膚組織模型

●H36cm×W46cm×D20cm　●7分解

皮膚の断面を立体的に拡大し、表皮・真皮・皮下組織に区分し、汗腺、毛根、立毛筋、マイスネル小体等主要器官を明示しています。



S184-1

皮膚断面3種模型

●H28cm×W48cm×D15cm

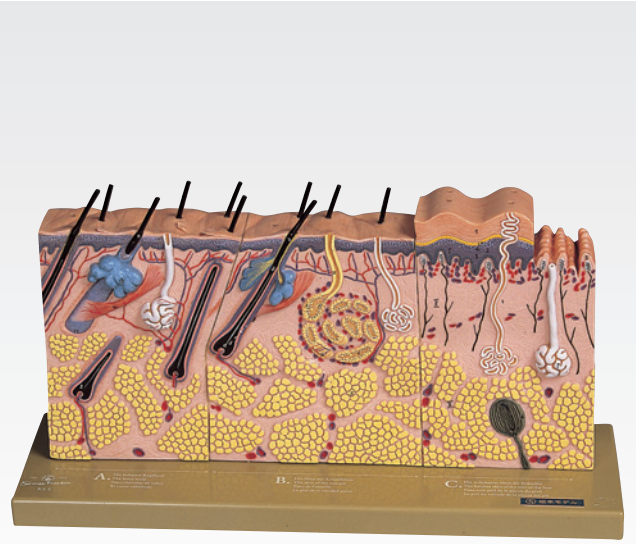
実物の約70倍大、合成樹脂製、一体構造

表皮、真皮、皮下組織、汗腺等皮膚を縦断して解剖学的組織を示しています。

A.頭部の皮膚…毛髪、毛根、立毛筋を示す。

B.腋窩の皮膚…アポクリン汗腺を示す。

C.足底の皮膚…マイスネル小体ファタパチニ小体を示す。

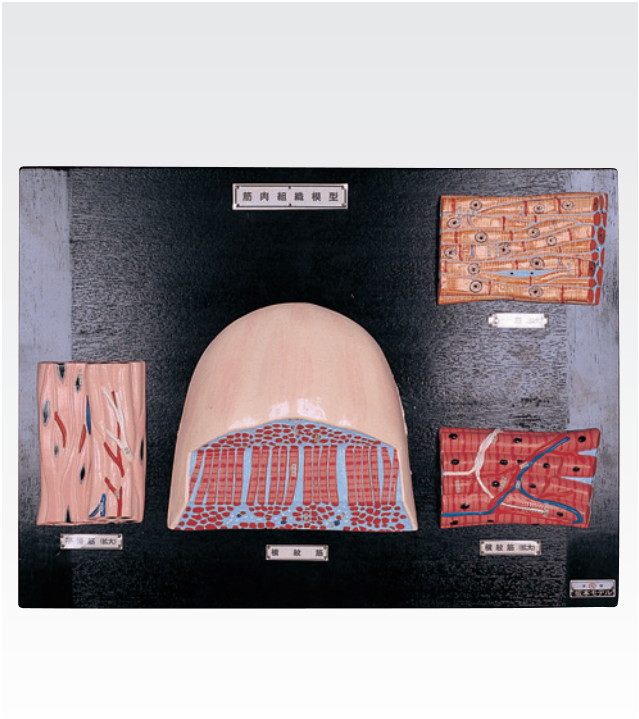


S185

4種・筋肉組織拡大模型

●H7cm×W46cm×D34cm

横紋筋・平滑筋・心筋を表わしています。



S186

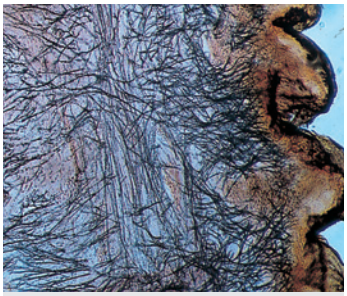
手指の爪模型

●H29.5cm×W18cm×D18cm　●3分解

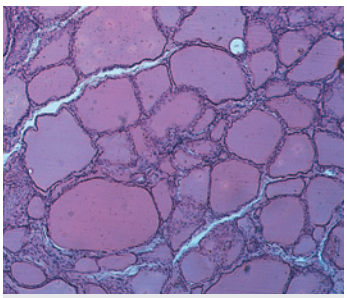
10倍大



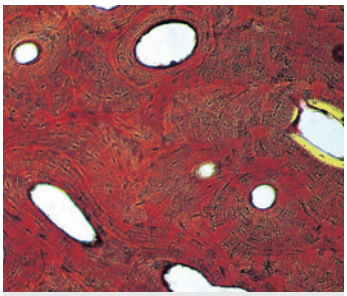
※材料収集の関係から、内容が変更になる場合もありますので、御諒承願います。



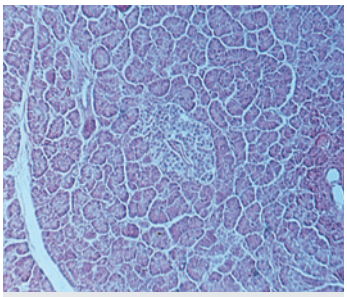
中枢末梢神経



甲状腺



硬骨



膵臓

No	品名	種数	内容
P101	寄生虫・卵	10種	回虫(横断・卵)肝臓ジストマ(虫体・卵)鞭虫、蛲虫、有鉤条虫、無鉤条虫、他
P103	細胞質	5種	ミトコンドリア、ゴルジー内網装置、グリコーゲン顆粒、ニッスル小体、神経原線維
P105	病原菌	10種	ブドウ球菌、結核菌、肺炎菌、チフス菌、赤痢菌、百日咳菌、コレラ菌、連鎖球菌、パラチフス菌、緑濃菌
P106	細菌	10種	根瘤菌、ビール酵母、コウジカビ、納豆菌、乳酸菌、パン酵母、腐敗菌、黒穂菌、チフス菌、大腸菌
P107	青カビとコウジカビ	10枚	青カビ(5枚)、コウジカビ(5枚)の分生胞子の形成を示す。
P108	生理解剖組織(ヒト、動物)	30種	硬骨、膵臓、脾臓、気管(横断)、小脳、肺臓、腎臓、大腸、輪卵管、子宮、胃底、脊髄(縦断)、十二脂腸、幽門、大脳、顎下腺、耳下腺、肝臓、精巣(副)、副腎、リンパ腺、血管、膀胱、舌、食道等
P109	澱粉	10種	米、馬鈴薯、葛、ワラビ、甘薯、小麦、インゲン豆、小豆、里芋、トウモロコシ
P110	血液型	4種	血液型4種を示す。
P111	原生動物	5種	ゾウリムシ、アメーバー、ミドリムシ、ツリガネムシ他
P112	プランクトン	10種	夜光虫、イセエビ幼虫、ミジンコ、ケイソウ、アオミドロ、他
P113	動物組織	40種	横紋筋、平滑筋、硬骨、軟骨、血球、脚端、精子、鱗粉、他
P114	植物組織	40種	花粉、根、葉、単子葉茎、双子葉茎、子房、気孔、表皮、子のう、葯、他
P115	蛙の発生	10種	受精卵、卵割初期、桑実期、胞胚期、陥入期、嚢胚期、胚葉完成期、神経期(横断)、神経前後期(縦断)
P116	ウニの発生	15種	未受精卵、受精膜形成、二細胞期、四細胞期、八細胞期、多細胞期、桑実期、胞胚期、嚢胚前期、嚢胚後期、プリズム状幼生I、プリズム状幼生II、プルテウスI、プルテウスII、プルテウスIII
P117	植物導管	10種	篩管、ラセン、孔紋、網紋、階紋、他
P118	繊維	20種	生糸、羊毛、ステープルファイバー、ナイロン、等の側面、断面を示す。
P119	生殖	10種	ゼニゴケ無性芽、胞子、花粉管、精子、卵子、他
P120	ショウジョウバエ唾液腺染色体	5枚	ショウジョウバエの唾液腺染色体を示す
P121	バッタ減数分裂	5枚	バッタの精巣における減数分裂を示す
P122	ゼニゴケの造精器と造卵器	5枚	ゼニゴケの有性世代における造精器と造卵器を示す
P123	ヒヤシンス細胞分裂	5枚	ヒヤシンスの根端における有糸分裂を示す
P124	ソラマメ細胞分裂	5枚	ソラマメの根端における有糸分裂を示す
P125	タマネギ細胞分裂	5枚	タマネギの根端における有糸分裂を示す
P126	藻類	10種	ジュズモ、ミル、ホシミドロ、タヌキモ、ユレモ等
P127	花粉	10種	カボチャ、マツ、ツバキ等虫媒、風媒の各種を示す
P129	プラナリア	10枚	プラナリアの虫体を示す
P130	ヒドラ	10枚	ヒドラの虫体を示す
P131	人間の染色体	6枚	男子、女子、各3枚セット

解剖模型用展示ケース

用途に合わせ、サイズ、規格等オーダーメイドの製作が可能です。
※別途、送料、搬出費が必要です。



J123~J123-5

模型展示用ハイケース

腰部塗装、耐震加工、フレーム枠など、オリジナルケースの制作が可能です。
※詳細はお問い合わせください。
ガラス面引トビラ部分は、全て飛散防止フィルム仕様です。



ノーマルタイプ



特殊仕様、骨格模型用

品番	品名	サイズ(cm)			材質	棚段数	棚ガラス	ケース部トビラ	腰部トビラ
		W	H	D					
J123	ノーマル	150	210	60	アルミ製	3	6	ガラス引戸プッシュ錠付き	無し
J123-1		180							
J123-2	骨格模型用	150							
J123-3		180							
J123-4	下部収納付き	150							ガラス引戸プッシュ錠付き
J123-5		180							

J124~J124-5

模型展示用ケース

サイズ、棚数を自由にお選びいただけます。



クリアタイプ



下部収納タイプ

品番	品名	サイズ(cm)			材質	棚段数	棚ガラス	ケース部トビラ	腰部トビラ
		W	H	D					
J124	クリアタイプ	120	92	60	アルミ製	2	2	片面ガラス引戸	無し
J124-1		150							
J124-2		180							
J124-3	下部収納タイプ	120							片面パネル引戸
J124-4		150							
J124-5		180							